

開催日	テーマ	技術分野	講師、演題
2008年5月9日	“未来へのバイオ技術”勉強会「iPS細胞などヒト幹細胞創製・応用にかかわる技術」	医療、医薬	「iPS細胞を創るナノテクの可能性」 三宅 淳氏(産総研・セルエンジニアリング研究部門長／東大院・教授) 「遺伝子導入によるヒト間葉系幹細胞の活性化」 大串 始氏(産総研・主幹研究員) 「細胞の非侵襲計測、操作技術」 一木 隆範氏(東大院・准教授) 「ナノサージェリーによるiPS細胞の創製へ」 中村 史氏(産総研／東京農工大・客員准教授)
2008年6月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「メタル・バイオ・リサイクル～稀少金属の生物回収システム開発～」	環境・ものづくり	「光合成細菌による放射性物質の回収・除去 - 劣化ウラン弾による汚染土壌の浄化をめざして」 佐々木 健氏(広島国際学院大・教授) 「バイオ・アーミング技術の広汎な展開 -レアメタル等有用金属回収による資源化と環境浄化も視野に-」 植田 充美氏(京大院・教授)
2008年7月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「二酸化炭素を「使う」技術と「貯蔵する」技術」	環境・ものづくり	「光合成をフル回転させる New Green Revolution～炭素固定酵素RuBisCOの高活性化」 横田 明穂氏(奈良先端大・教授) 「CO2回収・地中貯留(CCS)技術の現状と展望」 伊東 明人氏(地球環境産業技術研究機構・主席研究員)
2008年8月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ペプチドワクチン近年の進展」	医療、医薬	「がんペプチド免疫療法 ～サバイビン2Bがんワクチンを中心に～」 佐藤 昇志氏(札幌医大院・教授) 「癌細胞免疫回避機構とその克服」 河上 裕氏(慶大・先端医科学研究所長)
2008年9月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「新発想バイオものづくり技術開発」	環境・ものづくり	「熱可逆反応を利用したバイオベースポリマーの機能化」 吉江 尚子氏(東大・准教授) 「バイオリファイナリーを取り巻く世界の状況とRITEの研究開発」 湯川 英明氏(地球環境産業技術研究機構・微生物研究グループ・室長)
2008年10月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「カーボンナノチューブ～バイオから宇宙まで～」	基礎・基盤	「カーボンナノチューブ 機能と成功に向けた安全性」 遠藤 守信氏(信州大・教授)
2008年11月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「健康バイオマーカー、心と栄養」	ヘルスケア	「健康産業の創出をめざして」 国分 友邦氏(産総研・健康工学研究センター長) 「社会・心理学的ストレスのバイオマーカーとその応用」 六反 一仁氏(徳島大院・教授) 「栄養科学からみたこころの健康増進について」 武田 英二氏(徳島大院・教授)

2008年12月1日	“未来へのバイオ技術”勉強会「次世代シーケンサーがもたらす新しいバイオの世界」	基礎・基盤	「次世代シーケンサーの最前線と沖縄のポテンシャル」 具志堅 清明氏(沖縄県企画部・科学振興班長) 「ギガシーケンサーのインパクト 知識資源競争」 平野 隆氏(産総研・主幹研究員)
2009年1月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「非侵襲バイオ計測技術の展望」	基礎・基盤	「非線形ラマン分光法による非染色・マルチカラー生体計測 ～分子レベルから生体組織まで～」 加納 英明氏(東大院・准教授) 「テラヘルツ波の産業応用～ テラヘルツ波発生装置、イメージング、解析装置、医工学応用」 伊藤 弘昌氏(理研・テラフォトニクス研究チームリーダー)
2009年2月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ヒト外挿モデル～疾患モデル動物研究の現状と展望」	医療・医薬	「痒みマウスモデルの応用～痒みの機序解明と鎮痒薬の開発戦略」 倉石 泰氏(富山大・医学薬学・教授) 「疾患モデル動物研究の現状と展望～創薬に向けた病態解析、遺伝子解析」 野村 大成氏(医薬基盤研・疾患モデル動物研究プロジェクトリーダー)
2009年3月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「光を利用するものづくりバイオ技術の展望」	環境・ものづくり	「光に依存した新規ニトロゲナーゼ創出の可能性」 藤田 祐一氏(名大院・准教授) 「光合成研究の現状と展望 -シアノバクテリアの酸素発生系を中心に」 三室 守氏(京大院・教授)
2009年4月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「抗肥満(メタボリックシンドローム)への挑戦」	食料・機能的食品	「抗メタボリックシンドロームの新たな標的 SREBP 活性抑制機構の解明」佐藤 隆一郎氏(東大院・教授) 「生活習慣病を予防・改善する食品・医薬品素材の探索と応用研究」 河田 照雄氏(京大院・教授)
2009年5月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「体内の状態をモニターする」	基礎・基盤	「口腔内留置型血糖値連続モニタリングシステム開発」 村上 裕二氏(広島大・特任准教授) 「光れ！がん細胞～リアルタイム超微小がん診断蛍光プローブ」 浦野 泰照氏(東大院・准教授)
2009年6月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「皮膚と免疫の科学」	医療・医薬	「乾癬のゲノムワイド解析」岡 晃氏(東海大・講師) 「皮膚における自然免疫 ～基礎からアレルギー性疾患治療の展望まで～」 佐山 浩二氏(愛媛大・准教授)
2009年7月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「健食の未来予想図」	食料・機能的食品	「科学的根拠に基づいた健康食品開発」 吉川 敏一氏(京都府医大・教授)
2009年8月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「燃える氷・メタンハイドレートとバイオテクノロジー」	環境・ものづくり	「メタンハイドレート資源開発におけるバイオテクノロジーの貢献～微生物遺伝子マーカーの探索と利用」 吉田 光毅氏(エンジニアリング振興協会・大成建設分室) 「マイクロ流体デバイスを応用した現場型微生物遺伝子解析装置IISA-Geneの開発と展望」 藤井 輝夫氏(東大・教授) 「科学掘削による海底下炭化水素循環システムの実証とエネルギー利活用について」 稲垣 史生氏(海洋研究開発機構・上席研究員)

2009年9月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「マスマスペクトロメリーの応用展開～生命分子機構に迫るMS“本音トーク”」	基礎・基盤	「イメージングマスマスペクトロメリー(IMS)の医学研究への応用」 中西 豊文氏(大阪医大・准教授) 「1細胞リアルタイム分子分析法による超速バイオ解析」 升島 努氏(広島大院・教授)
2009年10月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「植物エピジェネティクスの応用展開」	基礎・基盤	「アブラナの自他認識機構 ～DNAメチル化の役割～」 柴 博史氏(奈良先端大・助教) 「シロイヌナズナのエピジェネティックな遺伝子制御」 角谷 徹仁氏(国立遺伝学研・教授)
2009年11月5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「最古の真核生物「シゾン」に学ぶ—生命の基本原理の解明から新産業への牽引—」	基礎・基盤	「極限環境(高温、強酸性、乾燥等)に棲息する最古の真核生物「シゾン」に学ぶ —生命の基本原理の解明から新産業への牽引—」 黒岩 常祥氏(立教大・極限生命情報研究センター長) 「パラサイト・シグナルの発見と展望～生命現象の全体像に迫る」 田中 寛氏(千葉大院・教授)
2009年12月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「生体に学ぶイノベーション ～ものづくり、環境、デザイン」	環境・ものづくり	「微生物のシリコンバイオサイエンスとテクノロジー」 黒田 章夫氏(広島大院・教授) 「生物のように複雑で美しい結晶をデザインする～Learning from Biominerals」 今井 宏明氏(慶大・教授)
2010年1月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「核酸医薬DDSは 何処まで来たか in 大阪」	医療、医薬	「核酸医薬のターゲティングDDS開発の現状」 川上 茂氏(京大院・講師) 「核酸医薬DDSの課題と展望」 岡田 弘晃氏(東京薬科大・教授)
2010年2月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「花粉症と闘う！」	食料・機能的食品	「べにふうきとサンルージュ ～お茶の機能性成分を製品開発に生かす」 山本(前田)万里氏(農研機構・野菜茶業研究所・研究チーム長) 「乳酸菌KW3110株のアレルギー改善作用メカニズム～動物モデルでの検討と商品への活用」 飯野 久和氏(昭和女子大院・教授)
2010年3月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「核酸医薬DDSは 何処まで来たか 第2回」	医療、医薬	「核酸医薬のターゲティングDDS開発の現状」 川上 茂氏(京大院・講師) 「核酸医薬DDSの課題と展望」 岡田 弘晃氏(東京薬科大・教授)

2010年4月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「省エネ型生物的炭素固定 ～温室効果ガス排出削減とバイオマス増産のためのグリーンイノベーション～」	環境・ものづくり	【協同企画：新資源生物変換研究会】 「省エネ型炭素固定に有用なC1微生物機能」 阪井 康能氏(京大院・教授) 「省エネ型炭素固定を可能とする植物をデザインする」 佐藤 文彦氏(京大院・教授)
2010年5月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「非襲侵性薬物投与が開く未来創薬」	医療、医薬	「マイクロドーズ臨床試験による医薬品開発の成功確率の上昇」 杉山 雄一氏(東大院・教授) 「細胞透過性ペプチドを用いたインスリンの非注射製剤の開発」 森下 真莉子氏(星薬科大・准教授) 「ナノ粒子含有マイクロスフェアを用いた薬物デリバリー戦略」 尾関 哲也氏(名古屋大・教授)
2010年6月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「省エネ型生物的炭素固定 第2回～温室効果ガス排出削減とバイオマス増産のためのグリーンイノベーション～」	環境・ものづくり	【協同企画：新資源生物変換研究会】 「独立栄養微生物の炭素、エネルギー代謝研究からみえること」 石井 正治氏(東大院・准教授) 「ケミカルバイオロジーと炭素固定」 浅見 忠男氏(東大院・教授)
2010年6月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「微細藻バイオマスブームはどう終わるのか」	環境・ものづくり	「シュードコリスティスを用いた油脂生産実用化の問題点」 原山 重明氏(中央大学生命科学科 教授) 「微細藻類バイオマスブームをブームで終わらさないための視点～多様な微細藻類の特性と本質を見直す」 都筑 幹夫氏(東京薬科大・教授) 「石油を作る緑藻－藻類から簡単に炭化水素を回収する」 岡田 茂氏(東大院・准教授)
2010年7月1日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ホップをきわめる」	食料・機能性食品	【協同企画：ビール酒造組合、JBAアルコール・バイオマス研究会】 「ビール苦味成分のメタボリックシンドローム改善作用」 矢島 宏昭氏(キリンホールディングス・健康・機能性食品事業推進プロジェクト) 「ホップ水抽出物のアレルギー抑制効果」 瀬川 修一氏(サッポロビール・価値創造フロンティア研究所) 「ホップ成分の薬理作用－GABA受容体活性化作用を中心として－」 好田 裕史氏(サントリーホールディングス・R&D企画部) 「ビールの微生物的安定性におけるホップの役割とビール混濁性乳酸菌のホップ耐性機構」 飯島 和丸氏(アサヒビール・酒類技術研究所) パネルディスカッション形式の総合討論と質疑応答 司会：佐藤 充克氏(山梨大院・特任教授)

2010年8月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「未来発酵技術の基盤研究 微生物ゲノム工学の実用化—ミニマムゲノムファクトリー」	環境・ものづくり	「日本の発酵技術のルネサンス:ミニマムゲノムファクトリーコンセプト」 穴澤 秀治氏(バイオインダストリー協会・事業企画部長) 「分裂酵母Intelligent Genome Factory:未来型の宿主細胞創製に向けて」 東田 英毅氏(旭硝子株式会社 ASPEX事業部) 「未来を拓く枯草菌Refined Genome Factory」 荒 勝俊氏 (花王(株)生物科学研究所 MGPプロジェクト PL) 「次世代型細胞工場の展開—大腸菌Designed Genome Factory」 森 英郎氏(協和発酵キリン株式会社 東京リサーチパーク)
2010年10月4日	“未来へのバイオ技術”勉強会「シンプルバイオ」	環境・ものづくり	「シンプルバイオ-バイオプロセスの無駄を徹底的に省く新しいバイオプロセス技術-」 大竹久夫氏(阪大院・教授) 「超好熱菌の解剖」 今中忠行氏(立命館大・教授)
2010年10月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「頼りになる脳機能・分子イメージング評価法 —創薬・機能性食品開発を目指して— in 大阪」	基礎・基盤	「fMRI, MEG, PETを用いた疲労の脳科学」 田中 雅彰氏(大阪市大院・講師) 「PET分子イメージングを活用した革新的創薬・食品開発プロセス」 渡辺 恭良氏(理研・分子イメージング科学研究センター長)
2010年11月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「新しい溶媒(イオン液体/超臨界流体)で生体分子を扱う」	基礎・基盤	「イオン液体のバイオサイエンスへの展開—酵素反応、タンパク質可溶化、セルロース溶解、バイオ燃料電池、アミノ酸由来イオン液体—」 大野 弘幸氏(東農工大・教授) 「超臨界流体によるバイオマスの化学変換 —バイオエタノール、バイオディーゼル、バイオプラスチック、バイオケミカルスなどの生産—」 坂 志朗氏(京大院・教授)
2010年12月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省委託事業「ターゲットタンパク研究プログラム」勉強会 匂い・フェロモン研究の最先端と応用展開」	基礎・基盤	「マウスのフェロモン:受容体から脳まで」 東原和成氏(東大院・教授) 「蛾の性フェロモン産生の人為的制御をめざして」 永田宏次氏(東大院・准教授)
2011年1月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオと元素戦略」	環境・ものづくり	「フッ素資源の環境持続的環系構築を目指して」 北爪 智哉氏(東工大院・教授) 「新しいグリーン産業としてのリン資源のリサイクル」 大竹 久夫氏(阪大院・教授) 「都市鉱山からのインジウム、白金族金属のバイオ回収に挑戦」 小西 康裕氏(大阪府大院・教授)

2011年2月15日	“未来へのバイオ技術”勉強会「時間生物学～基礎研究から創薬まで」	基礎・基盤	<p>「「時間」の生命科学」</p> <p>上田 泰己氏((独) 理化学研究所・プロジェクトリーダー)</p> <p>「ヒトの体内時計測定法と投薬・治療への応用可能性」</p> <p>明石 真氏(山口大・時間学研・教授)</p> <p>「ストレス性睡眠リズム障害モデルマウスとその利用の可能性」</p> <p>宮崎 歴氏((独)産総研・主任研究員)</p>
2011年3月1日	“未来へのバイオ技術”勉強会「発酵食品の底力～日本古来の発酵の力を美味しく学ぶひな祭り特別企画～」	食料・機能性食品	<p>「微生物学から見た発酵醸造食品研究」石井正治氏(東大院・准教授)</p> <p>「乳酸菌の機能性研究と食品への利用」</p> <p>篠田 直氏(カルピス(株)発酵応用研究所 統括マネージャ)</p> <p>「日本酒で美味しく健やかに～日本酒、酒粕、甘酒の機能を生かす」</p> <p>堤 浩子氏(月桂冠総合研究所 副主任研究員)</p> <p>「微生物による脂質バランス栄養食品素材の生産」</p> <p>小川 順氏(京大院・教授)</p>
2011年5月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省革新的細胞解析研究プログラム「セルイノベーション」勉強会 第1回 セルイノベーションと現代疾患」	基礎・基盤	<p>「神経細胞機能に着目した、ミトコンドリア呼吸鎖異常を起こす遺伝子変異の系統的な探索」</p> <p>岡崎康司氏(埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター)</p> <p>「網羅的スプライシング暗号解析に基づくRNA病の解明と治療技術の探索」</p> <p>萩原正敏氏(京都大学大学院医学研究科形態形成制御学教室)</p> <p>「肺がん原因遺伝子の発見と治療への展開」</p> <p>間野博行氏(自治医科大学ゲノム機能研究部・東京大学大学院医学系研究科 ゲノム医学講座)</p>
2011年5月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省革新的細胞解析研究プログラム「セルイノベーション」勉強会 第2回 セルイノベーションデータ解析拠点における研究動向」	基礎・基盤	<p>「セルイノベーションの全体像」</p> <p>菅野 純夫氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科 プログラムオフィサー)</p> <p>「データ解析拠点の構築と情報研究開発」</p> <p>五條堀 孝氏(情報システム研究機構 国立遺伝学研究所)</p> <p>「オミックス統合解析による高精度センシング技術の開発および、イメージ解析のアノテーションDB構築への対応」</p> <p>豊田 哲郎氏(理化学研究所生命情報基盤研究部門)</p>
第39回(2011年5月)	“未来へのバイオ技術”勉強会「メタボロミクス」	基礎・基盤	<p>◆オーガナイザー:福崎英一郎氏(大阪大学工学研究科)</p> <p>共催:日本生物工学会メタボロミクス研究部会、JBA新資源生物変換研究会 於:大阪大学吹田キャンパス工学研究科サントリーメモリアルホール</p> <p>「メタボロミクスで描くバイオ産業の未来」</p> <p>大橋 由明氏(ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株) 取締役)</p> <p>「CE-MSメタボロミクスが解き明かす生命科学」</p> <p>曾我 朋義氏(慶應義塾大学 先端生命科学研究所 教授)</p> <p>「メタボリックプロファイリングの精密表現型解析への応用」</p> <p>福崎 英一郎氏(大阪大学大学院工学研究科 教授)</p>

2011年6月9日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省委託事業「ターゲットタンパク研究プログラム」第3回勉強会 復興への鍵を握る食品、環境への産業応用」	基礎・基盤	<p>◆オーガナイザー:中島 春紫氏(明治大学農学部 教授) 「花咲かホルモン(フロリゲン)を利用して植物を改造する」 島本 功氏(奈良先端大バイオサイエンス研究科) 「新規炭酸固定系を構成する酵素群の構造機能解析と機能改良」 跡見晴幸氏(京大院工・合成生化)、今中忠行氏(立命館大生命科学・生物工学)、三木邦夫氏(京大院理・化学) 「乾燥耐性作物の育種をめざして」 田之倉優氏(東京大学大学院農学生命科学研究科) 「微生物由来多糖分解酵素の構造と機能」 橋本 渉氏、三上文三氏、村田幸作氏(京都大学農学研究科)</p>
2011年6月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオで浄化 ～大気・水・土壌を植物・膜・光合成細菌で浄化する」	環境・ものづくり	<p>【協 賛:(株)化学同人】 「環境浄化植物「サンパチェンス」の浄化能力と実践、および機能性植物資源探索」 小杉波留夫氏(サカタのタネ 花統括部) 鴨川知弘氏(サカタのタネ 研究本部遺伝資源室) 「光合成細菌成分による放射性核種の除去と海水の浄化」 佐々木健氏(広島国際学院大学大学院工学研究科 教授) 「RO膜法による海水淡水化処理と都市下水の再生処理による飲料水や工業用純水製造プラントへの適用」 岩堀 博氏(日東電工(株)) 「植物が重金属を蓄積するメカニズムを解明する～汚染土壌の浄化を目指して」 保倉明子氏(東京電機大学環境化学科 准教授)</p>
2011年7月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省革新的細胞解析研究プログラム「セルイノベーション」勉強会 第3回 セルイノベーションの次世代シーケンサー拠点」	基礎・基盤	<p>於:(独)理化学研究所横浜研究所中央棟G212 「セルイノベーションの次世代シーケンサー拠点」 林崎良英氏(オミックス基盤研究領域 領域長) 「次世代シーケンサーとシーケンス拠点」 河合 純氏(理化学研究所オミックス基盤研究領域(シーケンス拠点)) ◆シーケンス拠点ラボツアー 「シーケンスライブラリを作製する自動化技術(一分子シーケンサーのためのCAGEライブラリ)」 伊藤昌可氏(理化学研究所オミックス基盤研究領域 LSA要素技術開発グループ)</p>
2011年7月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオと元素戦略2 ～震災で見直されるベースメタル供給とバイオテクノロジー」	環境・ものづくり	<p>【協 賛:(株)化学同人】 「バイオマイニング技術を用いた低品位硫化銅鉱の湿式製錬プロセス開発」 三浦 彰氏(JX日鉱日石金属株式会社 技術開発センター 資源グループ グループ長) 「海底熱水鉱床鉱石のバイオリッチング」 須藤孝一氏(東北大学大学院環境科学研究科 准教授) 「ナノジオサイエンスからみたヒ素含有銅鉱石のバイオリッチング」 笹木圭子氏(九州大学大学院工学研究院 地球資源システム工学部門 教授)</p>

2011年8月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「塩害対策とバイオテクノロジー」	環境・ものづくり	<p>【協賛:公益社団法人 日本生物工学会】</p> <p>「佐賀大学発アيسプラント「パラフ」の塩類土壌修復作用と商品開発」</p> <p>野瀬昭博氏(佐賀大学農学部 熱帯作物改良学研究室 教授)</p> <p>「塩生植物の耐塩性関連遺伝子を利用した植物の耐塩性強化技術の開発」</p> <p>山田晃世氏(東京農工大学工学研究院生命機能科学部門准教授)</p> <p>「物理的な除塩法による塩害農地の修復」</p> <p>猪迫耕二氏(鳥取大学農学部生物資源環境学科 准教授)</p>
2011年9月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「放射線障害予防とバイオサイエンス」	環境・ものづくり	<p>【協賛:(株)化学同人】</p> <p>◆オーガナイザー:佐治英郎氏(京都大学大学院薬学研究科 教授)</p> <p>「放射線防護剤、障害治療剤および放射性物質排出促進剤研究の現状」</p> <p>石原 弘氏(放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター・体内汚染治療室 室長)</p> <p>「福島の放射線環境と将来における放射線の影響リスク」</p> <p>松田尚樹氏(長崎大学先導生命科学研究支援センター教授)</p>
2011年10月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「～東京大学創薬オープンイノベーションセンター見学と講演会～大規模化合物ライブラリーをオールジャパンの創薬研究に生かす!(文部科学省委託事業「ターゲットタンパク研究プログラム」第4回)」	医療、医薬	<p>於:東京大学創薬オープンイノベーションセンター</p> <p>◆オーガナイザー:植田弘師氏(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)</p> <p>「アカデミア創薬研究の幕開け」</p> <p>長野哲雄氏(東京大学大学院薬学系研究科長 東京大学創薬オープンイノベーションセンター長)</p> <p>「核酸およびレドックス調節パスウェイを標的とする抗寄生虫薬の開発」</p> <p>原田繁春氏(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授)</p> <p>「創薬イノベーションセンター利用説明」</p> <p>小島宏建氏(東京大学創薬オープンイノベーションセンター特任准教授)</p> <p>◆見学会</p>
2011年10月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「テラヘルツ技術研究の夢と将来展望～講演と(独)情報通信研究機構見学会」	基礎・基盤	<p>於:(独)情報通信研究機構(NICT)小金井本部 3号館1F会議室</p> <p>◆オーガナイザー:大川 令氏(早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員)</p> <p>「宇宙やリモートセンシング、医療、イメージングなど幅広い応用が可能なテラヘルツセンシング技術」</p> <p>寶迫 巖氏(未来ICT研究所 副所長 超高周波 ICT研究室室長(兼務))</p> <p>「テラヘルツ波が拓く夢の仕事～文化財の非破壊調査を中心に」</p> <p>福永 香氏(電磁波計測研究所 電磁環境研究室 研究マネージャー)</p> <p>◆見学:NICT小金井本部テラヘルツ量子カスケードレーザー 他</p>

2011年11月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「免疫寛容のしくみと応用」	医療、医薬	<p>◆オーガナイザー:佐々義子氏(くらしとバイオプラザ21主席研究員) 「オープニング:花粉症治療米に期待する」 佐々義子氏 「花粉症緩和米とは」 高岩文雄氏((独)農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究センター機能性作物研究開発ユニット長) 「腸管免疫のしくみと応用」 清野 宏氏(東京大学医科学研究所炎症免疫学分野教授) 「マウスの経口免疫寛容の分子作用機構～画期的な食物アレルギー治療の可能性へ」 佐藤克明氏((独)理化学研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター樹状細胞機能研究チーム チームリーダー)</p>
2011年11月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「文部科学省革新的細胞解析研究プログラム「セルイノベーション」勉強会 第4回セルイノベーションにおける革新的研究」	基礎・基盤	<p>「次世代シーケンサーによる性ホルモン標的分子の探索とそのがんにおける役割」 井上 聡氏(東京大学大学院医学系研究科抗加齢医学講座 埼玉医科大学ゲノム医学研究センター遺伝情報制御部門) 「簡便な作成と安定発現が可能となったFRETバイオセンサーは何をもたらすか？」 松田 道行氏(京都大学大学院 生命科学研究所 高次生命科学専攻認知情報学講座 生体制御学分野) 「初期発生における雌雄染色体動態制御」 白髭 克彦氏(東京大学分子細胞生物学研究所 教授)</p>
2011年12月2日	“未来へのバイオ技術”勉強会「高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 見学と講演会 構造生物学研究の解析拠点はここだ！(文部科学省委託事業「ターゲットタンパク研究プログラム」第5回)」	基礎・基盤	<p>於:高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 構造生物学研究センター 「高難度タンパク質をターゲットとした構造生物学の現状と展望」 若槻 壮市氏(高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所構造生物学研究センター センター長) 「抗マalaria新薬の開発を目指して」 田中信忠氏(昭和大学薬学部分析センター 准教授) ◆見学会</p>
2011年12月5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「放射性診断薬開発と個別化医療～腫瘍と脳の診断を中心に」	医療、医薬	<p>「放射性医薬品の開発・体内動態制御と個別化医療」 川井 恵一氏(金沢大学医薬保健研究域保健学系 量子医療技術学講座 教授) 「アミロイド診断薬の開発現状とアミロイドイメージングによる脳の診断」 石井 賢二氏(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 附属診療所・神経画像研究チーム)</p>
2011年12月9日	“未来へのバイオ技術”勉強会「独立行政法人理化学研究所 NMR施設 見学と講演会 ～生命システムの解明から創薬シーズの提案まで～(文部科学省委託事業「ターゲットタンパク研究プログラム」第6回)」	基礎・基盤	<p>於:独立行政法人理化学研究所 横浜研究所 NMR施設 「生命システムの解明から産業応用まで」 横山茂之氏(理化学研究所 横浜研究所 生命分子システム基盤研究領域 領域長) 「無細胞タンパク質合成システムを用いた超分子複合体(V1-ATPase)の発現精製と構造解析」 村田武士氏(千葉大学大学院理学研究科 特任准教授) 「NMR施設の外部解放事業の利用方法について」 手嶋 孝氏(理化学研究所 横浜研究所 研究推進部 課長代理) ◆見学会</p>

2011年12月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「美白にまつわるエトセトラ」	環境・ものづくり	<p>「美白はどこへ向かうのかー国内外化粧品メーカーの動向、アジア市場を踏まえた戦略」 浅井潤司氏((株)矢野経済研究所ファッション・スポーツリテール事業部 主任研究員) 「異なる作用メカニズムをもつ美白剤の開発」 井上紳太郎氏((株)カネボウ化粧品 執行役員) 「チロシナーゼの三次元構造と酒粕由来のチロシナーゼ阻害剤」 的場康幸氏(広島大学大学院医歯薬学総合研究科創生医科学専攻 遺伝子制御科学研究室准教授)</p>
2012年2月6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食総研は宝の山(第1回)」	食料・機能性食品	<p>司会・オーガナイザー 長島 實氏(食品総合研究所 顧問) 「食の科学技術一頭で食べより健康に」 林 清氏(食品総合研究所 所長) 「機能性は食べなければわからない?ー抗アレルギー機能を検索できる実験系確立をめざしてー」 後藤真生氏(食品機能研究領域 機能性成分解析ユニット) 「DNAマイクロアレイを用いた機能性評価ー生活習慣病軽減及びアレルギー・炎症抑制効果の評価ー」 小堀真珠子氏(食品機能研究領域 機能性評価技術ユニット) 「フィトエストロゲン腸内代謝を向上するアンチエイジング食品素材」 田村 基氏(食品機能研究領域 機能生理評価ユニット) 「抗酸化能評価法の標準化 ORAC法の開発現状と今後の展望」 渡辺 純氏(食品機能研究領域 機能性生分解析ユニット)</p>
2012年3月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「寝たきりにならないバイオ:ロコモ対応食品の真価」	食料・機能性食品	<p>「ロコモ対応食品の科学的エビデンスを評価する~コラーゲンは食べて効くのか」 野村義宏氏(東京農工大学農学部附属硬蛋白質利用研究施設 准教授) 「グルコサミン含有食品は軟骨代謝を改善して膝関節痛を和らげる」 長岡 功氏(順天堂大学医学部 生化学・生体防御学講座 教授)</p>
2012年4月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「セルロース革命」	環境・ものづくり	<p>「オープニング」 大島 一史氏(バイオインダストリー協会 先端技術・開発部 部長) 「ナノセルロースーバイオマテリアルのパラダイムシフト」 矢野 浩之氏(京都大学生存圏研究所 教授) 「バイオ・ナノファイバー複合材料高機能化技術の開発~樹脂強化材としての実用化への取り組み」 北川 和男氏(京都市産業技術研究所 研究部長)</p>
2012年5月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「化粧品およびヨーロッパにおける現行規制の枠組み」および動物試験禁止への対応ー代替法の開発動向	基礎・基盤	<p>「化粧品およびヨーロッパにおける現行規制の枠組みー動向 動物試験禁止条令の背景と現状、タイムフレーム、域外企業が留意すべきこと他」 Dr. Sylvana P. Mueller氏(Managing Director FORIM GmbH, Member of Knoell Group(**)) 「欧米、日本における代替法の現状と化粧品の安全性評価における代替法」 小島 肇氏(国立医薬品食品衛生研究所 新規試験法評価室 室長) パネルディスカッション</p>

2012年5月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「醸造用酵母の育種と比較ゲノム-次世代シーケンサーとオミクス解析が拓く新時代-」	基礎・基盤	<p>司会・オーガナイザー 新城 雅子氏(ジーンデータ(株)サイエンティフィック コンサルタント) 「産業酵母研究の潮流とパン酵母開発への挑戦」 高木 博史氏(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科 教授) 「ゲノム情報に基づいたビール酵母の研究」 尾形 智夫氏(アサヒビール(株)醸造研究所 主幹研究員) 「泡盛酵母のNGS解析と民間企業での泡盛開発の現状」 塚原 正俊氏((株)バイオジェット CEO) 「清酒酵母群のゲノム情報と応用展望」 赤尾 健 氏((独)酒類総合研究所 醸造技術基盤研究部門 主任研究員) 「Genedata Selector: Comparative genomics & multi-omics of yeast for fermentation based applications」 Thomas Hartsch氏(Genedata AG Business Development) パネルディスカッション、交流会</p>
2012年6月12日	“未来へのバイオ技術”勉強会「美肌とアンチエイジング」	環境・ものづくり	<p>「スキンケアによる光老化への対応」 天野 聡氏(資生堂リサーチセンター) 「美肌の力学-皮膚の老化としわの形態変化-」 吉川 暢宏氏(東京大学生産技術研究所 教授) 「聖マリアンナ医科大学の皮膚臨床研究-ほうれい線を改善できるか?!-」 山口 葉子氏(聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター准教授/(株)ナノエッグ 代表取締役社長)</p>
2012年6月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会 「バイオ素材百花繚乱」	環境・ものづくり	<p>「植物由来、軟質バイオポリマーの開発と商業化への取り組み」 松本 圭司氏((株)カネカ GP事業開発部 将来技術グループリーダー) 「酵素で一日で分解、生分解性マルチフィルムによる省労力農業」 北本 宏子氏((独)農業環境技術研究所 生物生態機能研究領域 情報化学物質・生態機能リサーチプロジェクト リーダー) 「実用化が期待されるコラーゲンビトリゲルの開発状況」 竹澤 俊明氏((独)農業生物資源研究所 動物科学研究領域 動物生体防御研究ユニット上級研究員)</p>
2012年7月5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「オートファジー研究-基礎から疾患に挑戦する」	医療、医薬	<p>「オートファジーの分子機構、病態生理との関連」 水島 昇氏(東京医科歯科大学 大学院 歯学総合研究科 細胞生理学分野 教授) 「オートファジーの破綻による腫瘍形成、そのメカニズム」 小松 雅明 氏((財)東京都医学総合研究所 蛋白質リサイクルPT プロジェクトリーダー)</p>
2012年8月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会「微生物コミュニケーション-解明と応用」	基礎・基盤	<p>「クオラムセンシングによる微生物コミュニケーションの解明と応用」 池田 幸氏(宇都宮大学大学院 工学研究科 物質環境化学専攻 教授) 「“多細胞生物”麹菌の危機管理術~細胞間をつなぐ穴をふさぐメカニズム」 丸山 潤一氏(東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 助教) 「酵母と乳酸菌のコミュニケーション」 片倉 啓雄氏(関西大学 化学生命工学部 生命・生物工学科 教授)</p>

2012年8月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「育てる！バイオと水産業～ウナギとマグロの明日」	食料・機 能性食 品	「ウナギは3000キロも泳いで日本にやってくる」 塚本 勝巳氏(東京大学大気海洋研究所 海洋生命科学部門 教授) 「完全養殖・近大クロマグロの商業化」 家戸 敬太郎氏(近畿大学水産研究所白浜実験場 准教授) ウナギとマグロを食べて、残暑を乗り切る昼食会
2012年9月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会 「ストレスを指標とした健康食品の開発」	食料・機 能性食 品	司会・オーガナイザー 山本(前田)万里氏((独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所) 「オープニング」 橋爪 秀一氏(日本動物細胞工学会会長、Idea-Creating Lab、東邦大学、元(株)森永生科学研究所) 「活性酸素種の関与する酸化ストレス傷害の謎に迫る」 河野 雅弘氏(東京工業大学) 「酸化ストレスと生体のレドックス制御」 淀井 淳司氏(京都大学) 「抗酸化物質による遺伝子発現制御と疾患」 野口 範子氏(同志社大学) 「神経系における酸化ストレスと食品成分」 磯田 博子氏(筑波大学)
2012年9月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会 「JBA/FIRM再生医療セミナー1「再生医療産業化の課題」	医療、医薬	司会:伴 寿一氏 武田薬品工業(株)医薬営業本部シニアコーディネーター 「はじめに」 吉岡 康弘氏(FIRM運営委員長、富士フイルム(株) フェロー) 「再生医療の臨床研究と産業化にむけて」 梅澤 明弘氏(国立成育医療研究センター 再生医療センター長) 「細胞・組織利用製品の承認区分と周辺機器に関して」 鮫島 正氏(テルモ(株)研究開発本部 研究主幹) 「製造業の役割」 中島 秀典氏(アステラス製薬(株)分子医学研究所 主席研究員)
2012年9月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「イスラム市場の魅力に挑戦する！～ハラール(Halal)マーケット進出をめざして」	食料・機 能性食 品	「ハラール(Halal)マーケット進出のための課題とバイオへの期待」 並河 良一氏(中京大学 総合政策学部 教授) 「Halal対応への道」 兼松 章氏(味の素(株) 品質保証部) 「金コロイドを用いた高感度ハラール対応食品診断薬の開発」 岡本 浩治氏(田中貴金属工業(株) メディカル部)

2012年10月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「やわらかいデバイス」	基礎・基盤	<p>「オープニング」 梶山 直樹氏(キッコーマン(株)研究開発本部 応用研究開発部長) 「発酵から診断薬へー新規高性能プロテインアレイシステムへの展開」 五味 恵子氏(キッコーマン(株)研究開発本部) 「ひかれあうDNAと蛋白質ー核酸リガンド“アプタマー”を用いた各種診断用バイオセンサー」 池袋 一典氏(東京農工大学大学院工学研究院 教授) 「体内に埋め込めるフレキシブル有機デバイスの実現を目指して」 染谷 隆夫氏(東京大学大学院工学系研究科 教授、JST ERATO生体調和エレクトロニクス 研究総括) 「タンパク質と基板が織り成す“ActiveBio場”の実現をめざして」 山下 一郎氏(奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 客員教授)</p>
2012年10月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「Successful AgingーSirtuin を中心に」	食料・機能性食品	<p>「はじめに」 首藤 紘一氏(乙卯研究所) 「クロマチン:頑強性・脆弱性ー「多対多」を基盤とした遺伝子制御ー」 堀越 正美氏(東京大学分子細胞生物学研究所) 「5-アミノレブリン酸(ALA)の多様な働き」 中島 元夫氏(SBI ファーマ) 「緑茶カテキンと癌:新発見」 藤木 博太氏(埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所) 「レチノイドとアルツハイマー病」 首藤 紘一氏(乙卯研究所) 「Sirtuin: Alzheimer's, Parkinson's and Huntington's diseases」 Leonard Guarente氏(マサチューセッツ工科大学)</p>
2012年10月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食総研は宝の山(第2回)」	食料・機能性食品	<p>「オープニング」長島 實氏(食品総合研究所 技術統括) 「食品の流通・加工・評価技術開発に向けた食品工学研究領域での研究」 五十部 誠一郎氏(食品工学研究領域長) 「蛍光指紋を主とした農産物・食品の評価技術開発」 杉山 純一氏(食品工学研究領域 計測情報工学ユニット長) 「SPMを核としたナノ評価技術と農水省のナノテクプロジェクトの成果概要」 杉山 滋氏(食品工学研究領域 ナノバイオ工学ユニット長) 「食品微生物挙動データベースの開発及び活用」 小関 成樹氏(食品工学研究領域 流通工学ユニット 主任研究員) 「アクアガス(微細水滴含有過熱水蒸気)による高品質加熱処理」 五月女 格氏(食品工学研究領域 製造工学ユニット 主任研究員)</p>
2012年11月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「すこやかな眠りの科学」	基礎・基盤	<p>「聞いて得する眠りの話」 裏出 良博氏((公財)大阪バイオサイエンス研究所 分子行動生物学部門 研究部長) 「アミノ酸グリシンの睡眠改善作用の発見と作用機序の解明」 坂内 慎氏(味の素(株)イノベーション研究所 栄養基盤研究グループ長) 「PC-DHA摂取が睡眠の質に及ぼす効果」 大久保 剛氏(日油(株)食品事業部食品研究所第4グループ(機能食品)主任研究員) 「香気成分セドロールによる睡眠改善効果とその検証」 山城 由華吏氏(花王(株)ヒューマンヘルスケア研究センター)</p>

2012年12月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「保湿の極意とエビデンス」	環境・ものづくり	「化粧品における保湿研究事例～皮膚の保湿メカニズム、保湿剤および保湿製剤の開発、有効性評価」 上原 静香氏((株)コーセー研究所 開発研究室) 「フコイダンの美肌作用のエビデンス」 大野木 宏氏(タカラバイオ(株) バイオ研究所 主任研究員) 「皮膚外用剤の適正使用」 大谷 道輝氏(東京通信病院 薬剤部 副薬剤部長)
2012年12月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「JBA/FIRM再生医療セミナー 2 iPS細胞－企業の取り組み」	医療、医薬	司会 飯野 直子 氏(テラ株式会社 取締役 専務執行役員) 「iPS cells in drug discovery」 中西 淳 氏(武田薬品工業株式会社 医薬研究本部 先端科学研究所 主席研究員) 「日本網膜研究所のグローバル治験戦略」 鍵本 忠尚 氏(株式会社日本網膜研究所 代表取締役社長兼CEO) 「再生医療の開発支援事業への取り組み～ベクター・細胞のGMP製造～」 峰野 純一氏(タカラバイオ株式会社 常務執行役員 細胞・遺伝子治療センター長)
2012年12月18日	“未来へのバイオ技術”勉強会『ヒトiPS臨床応用のカギを握る動物実験系』～iPS細胞に関わる霊長類マーマモセットからヒト疾患モデルマウスまで～	医療、医薬	「日本の競争力向上のための実中研の取り組み」野村龍太氏(実中研 専務理事・副所長) 「重度免疫不全NOGマウスを用いたヒト化マウス」伊藤守氏(実中研 研究部門長) 「ヒト化肝臓(humanized liver)マウス - TK-NOGマウスの開発」末水洋志氏(実中研 バイオメディカル研究部 部長) 「iPS再生医療実現化を目指した小型霊長類コモンマーマモセットを用いた前臨床研究システムの確立」佐々木えりか氏(実中研 応用発生学研究部 部長) 「再生医療の安全性及び品質のNOGマウス等を用いた評価 ～細胞・組織加工製品の造腫瘍性評価法の開発～」 佐藤陽治氏(国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子細胞医薬部 部長)
2013年2月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱2」	環境・ものづくり	「非可食バイオマスからのグリーン化学品・樹脂原料の生産」 乾 将行 氏((公財)地球環境産業技術研究機構 バイオ研究グループ 主席研究員) 「植物から作るプロピレン」 和田 光史 氏(三井化学(株) 触媒科学研究所 研究主幹) 「100%サステナブルマテリアル コンセプトタイヤの開発」 福島 靖王 氏((株)ブリヂストン 中央研究所 研究第三部 先端機能基盤技術研究第五ユニットリーダー)
2013年4月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオマス利用の真実～日本の知力を結集できるか」	環境・ものづくり	「バイオマス利用の現実－私はこう考える」 五十嵐 泰夫 氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授) 「バイオマス利用ものづくりのブレイクスルー」 東田 英毅 氏(旭硝子(株) ASPEX事業部 主幹) 「次世代のグリーンイノベーション戦略」 岡田智之 氏((株)三井物産戦略研究所 新事業開発部グリーンイノベーション室プロジェクトマネージャー) 「これからの海外バイオマス利用戦略」 泉 可也 氏((株)Biomaterial in Tokyo 代表取締役社長)

2013年5月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオリソースの新しい風」	基礎・基盤	<p>「超深海への挑戦:「超深海性カイコウオオソコエビの新規セルラーゼ」 小林 英城氏((独)海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域 深海・地殻内生物圏研究プログラム 環境メタゲノム解析研究チーム 主任研究員)</p> <p>「過去から未来への挑戦:「菌のタイムカプセルー寝ていた子を起こす?」」 田中 みち子氏(北海道大学大学院農学研究院 寄付講座 微生物新機能開発学研究室 特任准教授)</p> <p>「共生系への挑戦:「ホソヘリカメムシは細菌を取り込んで農薬に強くなる!」」 菊池 義智氏((独)産業技術総合研究所 北海道センター 主任研究員 北海道大学大学院農学研究院 寄付講座 微生物新機能開発学研究室 助教(兼任))</p> <p>「複合系への挑戦:「植物(ウツボカズラ・ジャガイモ)共生細菌の解析と応用」」 諸星 知広氏(宇都宮大学大学院工学研究科 准教授)</p>
2013年5月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「右か左か?それが問題だ! ~D-アミノ酸研究の新展開~」	基礎・基盤	<p>「ホモキラルな世界の中で活躍するD-アミノ酸:中枢神経系におけるD-セリンの役割を中心に」 笹部潤平氏(慶應義塾大学医学部解剖学 助教)</p> <p>「生命科学研究の前線を支える「キラルアミノ酸メタボローム解析」」 浜瀬健司氏(九州大学大学院薬学研究院 准教授)</p> <p>「皮膚における遊離D-アミノ酸の発見とその生理機能・由来」 東條洋介氏((株)資生堂 化粧品基盤研究センター)</p>
2013年6月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会 バイオ素材百花繚乱3	環境・ものづくり	<p>「生分解性樹脂ビオノーレの発展」 木村 秀治 氏(昭和電工(株)事業開発センター 応用化学品研究所 伊勢崎ユニット ビオノーレグループ)</p> <p>「ポリ乳酸、ポリ尿素、高耐熱ポリアミドの特性と開発動向、スケールアップ」 上田 一恵 氏(ユニチカ(株)中央研究所 研究開発グループ)</p> <p>「バイオケミカル/樹脂を巡る世界の潮流と双日グループの取組み」 森本 郁徳 氏((株)双日総合研究所 事業コンサルティンググループ 主任アナリスト)</p>
2013年7月18日	“未来へのバイオ技術”勉強会「「バイオ燃料・バイオリファイナリー研究開発」における菌株育種とプロセス開発の潮流と最先端オミクス解析の活用による新展開」	環境・ものづくり	<p>「Industrial Biotechnology & Sustainable Energy in the Omics-Era:Challenge Accepted?」 Genedata AG Dr. Thomas Hartsch氏</p> <p>「酵母発現系の改良(ターミネーターを中心として)」 (株)豊田中央研究所 松山 崇氏</p> <p>「不均衡変異導入法による産業用生物の機能向上」 (株)ネオ・モルガン研究所 釘宮 理恵氏</p> <p>「民間企業におけるNGSの導入と活用 —いつやるの?—」 (株)バイオジェット 塚原正俊氏</p> <p>「バイオエタノール生産に向けた酵母の新しいストレス耐性機構」 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科 高木博史氏</p> <p>「バイオ燃料生産向け耐熱性酵母のゲノム解析と育種」 山口大学医学系研究科 星田尚司氏</p> <p>「バイオ燃料生産向け単細胞性緑藻の育種」 中央大学理工学部 原山重明氏</p> <p>「東レにおける可食糖を原料としたD-乳酸連続発酵および非可食糖を原料としたバイオケミカル連続発酵に関する取組」 東レ(株) 澤井健司氏</p>

2013年8月6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「STH法を活用した簡易・迅速・複数遺伝子同時測定ツール—感染菌検査、体質検査、品種鑑定—」	基礎・基盤	「STH-PASを活用した簡易・迅速・複数遺伝子同時測定」 川瀬 三雄 氏 (東北大学大学院 医工学研究科 教授) 「迅速PCR-核酸クロマト法で微生物検査が変わる」 江崎 孝行 氏(岐阜大学大学院 医学系研究科 病原体制御学分野 教授)
2013年9月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「健康長寿社会を支える咀嚼、嚥下研究と食品開発」	食料・機能的食品	「摂食・嚥下障害者のQOL改善及び食品開発への期待」 井上 誠 氏(新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食・嚥下リハビリテーション学分野 教授) 「咀嚼・嚥下困難者向け食品の品質評価」 神山かおる 氏((独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 食品機能研究領域 上席研究員)
2013年10月2日	“未来へのバイオ技術”勉強会「シミへの新たなアプローチ」	環境・ものづくり	「メラニン合成細胞の形態を大きくかえる因子の発見」 本川 智紀 氏(ポーラ化成工業(株)) 「メラニン合成酵素をメラノソームに受け渡す仕組みとは?—メラニン合成酵素の受け渡しに関わる膜融合装置SNARE—」 福田 光則 氏(東北大学大学院生命科学研究科教授) 「肌の奥のメラニン生成ルート“アンダーメラニンルート”の発見」 藤原留美子 氏(資生堂リサーチセンター)
2013年10月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会 食総研は宝の山(第3回)草本繊維質糖化技術の今—地域からグルコースとキシロースが湧き続ける?!—	環境・ものづくり	「最近のバイオマス変換技術開発と商業生産への展望」 長島 實 氏((独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 技術統括) 「草本系原料からの糖液製造技術「CaCCOプロセス」の概要と展望」 徳安 健 氏(食品素材科学研究領域 糖質素材ユニット長) 「 <i>Trichoderma reesei</i> のカタボライト・リプレッション解除株を利用した糖化酵素のオンサイト生産技術開発」 池 正和 氏(食品素材科学研究領域 糖質素材ユニット) 「C5発酵技術の新たな提案による高効率バイオエタノール生産技術」 榊原 祥清 氏(食品バイオテクノロジー研究領域 機能分子設計ユニット)
2013年11月6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ラクトフェリンの機能と展望」	食料・機能的食品	「ラクトフェリンの新しい可能性」 山内 恒治氏(森永乳業(株) 食品基盤研究所 素材機能研究部 部長) 「腸溶ラクトフェリンの内臓脂肪低減効果とその作用機序について」 小野 知二氏(ライオン(株) 生命科学研究所 主任研究員) 「ラクトフェリンの皮膚への作用」 鈴木 靖志氏(サラヤ(株) ラクトフェリン研究所 所長)
2013年11月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「安全安心社会実現のためのテロ、犯罪対策技術」	基礎・基盤	「安全安心社会実現に向けて(はじめに)」 石森義雄氏(オーガナイザー)((一財)光産業技術振興協会) 「生物化学テロにおける現場対処技術の開発」 瀬戸康雄 氏(科学警察研究所 法科学第三部長) 「可搬型生物剤・化学剤検知用バイオセンサの開発」 民谷栄一 氏(大阪大学大学院 工学研究科 教授) 「テラヘルツ波を用いた薬物の非開披検査装置の開発」 川瀬晃道 氏(名古屋大学 エコトピア科学研究所 教授)

2013年12月5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「機能性食品の科学的エビデンス～脂質と糖の代謝改善」	食料・機能性食品	「適正なエビデンスを得る食品臨床試験の進め方～5-アミノレブリン酸の糖代謝改善作用を事例として」 東川史子氏(広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 臨床評価・予防医学プロジェクト研究センター准教授) 「5-アミノレブリン酸のエネルギー代謝亢進作用」 木戸康博氏(京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授)
2014年1月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱4:バイオ系素材の化粧品への利用～スキンケアの新展開」	環境・ものづくり	「バイオサーファクタントの開発:微生物生産から、化粧品素材への用途開拓まで」 北本 大氏((独)産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門) 「写真フィルムの技術を、美しい肌作りのために」 中村 善貞氏(富士フィルム(株)ライフサイエンス事業部 商品グループ(兼)医薬品・ヘルスケア研究所) 「生体から学んだ、生体類縁化粧品素材の開発」 岩井 秀隆氏(花王(株)スキンビューティ研究所)
2014年2月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「機能性食品開発のカギを握る免疫賦活・抗酸化・抗炎症作用」	食料・機能性食品	「好中球の免疫反応と光検出技術を利用した免疫賦活・抗酸化・抗炎症作用同時評価法の応用と展望」 数村 公子 氏(浜松ホトニクス(株)中央研究所第8研究室 専任部員) 「機能性食品開発研究の現場から ～幻のキノコ」コブリーノからエクオール産生能検査まで」 瀧本 陽介 氏((株)ヘルスケアシステムズ 代表取締役)
2014年2月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会 食品機能の一斉分析とデータライブラリー	食料・機能性食品	「機能性食品のメタボロミクス解析」 屋形 直明氏((一財)化学物質評価研究機構) 「ハイスループット食品機能評価法の開発を目指して」 榊原 陽一氏(宮崎大学農学部応用生物科学科 教授) 「機能性食品最新データベース」 金谷 重彦氏(奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授)
2014年3月4日	文部科学省「先端研究基盤・共用プラットフォーム形成事業」食品・環境分野施設の趣旨説明・意見交換会(“未来へのバイオ技術”勉強会)	基礎・基盤	「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業について」 弦本 英一氏(文部科学省科学技術・学術政策局研究開発基盤課 課長) 「東京大学・有用タンパク質の発現から機能解析のトータルサポート事業について」 田之倉 優氏(東京大学大学院農学生命科学研究科) 「生体反応および生命維持機構検出システムとその応用」 檜山 英三氏(広島大学自然科学研究支援開発センター) 「超高分解能質量分析によるプロテオミクス・メタボロミクス」 谷口 寿章氏(徳島大学疾患酵素学研究センター) 「新共用プラットフォームを支援するマルチスケール・マルチフィジクス計算化学」 畠山 望氏(東北大学大学院工学研究科) 「北海道大学・先端NMRファンリティの共用促進プログラムにおける取組について」 相沢 智康氏(北海道大学大学院先端生命科学研究院)
2014年3月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「メタゲノミクスの本格的な産業応用に向けて」	医療、医薬	「ヒトメタゲノミクスの現状と将来、JCHMの概要」 山田 拓司氏(東工大・生命理工・講師) 「自然環境におけるメタゲノム研究とその応用」 黒川 顕氏(東工大・地球生命研究所・副所長) 「がん研究とヒトメタゲノミクス」 谷内田 真一氏(国立がん研究センター・研究所・難治がん研究分野・ユニット長)

2014年3月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオマス由来の発酵ナノセルロースの生産と新規高機能性ポリエステルの開発」	環境・ものづくり	「酢酸菌によるセルロース合成と発酵ナノセルロース(NFBC)の大量生産」 田島 健次氏(北海道大学大学院工学研究院 准教授) 「バイオマス由来ポリエステルを生体材料応用および高耐熱化」 石井 大輔氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 特任助教)
2014年4月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱5:シリコンバイオテクノロジーと応用展開」	環境・ものづくり	「シリカ誘導性タンパク質の発現解析とその利用に向けた取り組み」 藤野 泰寛氏(九州大学基幹教育院 教育実践部 自然科学部門 助教) 「Bacillus属細菌のシリコンバイオサイエンスと融合テクノロジー」 黒田 章夫氏(広島大学大学院 先端物質科学研究科 分子生命機能科学専攻 教授) 「稲が作る再生可能な籾殻シリカの応用展開」 奥谷 猛氏(籾殻研究センター センター長)
2014年5月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「パーソナル・スマート・ヘルスケアの展望」	ヘルスケア	「ウェアラブル生体情報センサモジュールの開発と展望」 南 重信氏((株)東芝 ヘルスケア事業開発部 参事) 「テキスタイル素材の生体インターフェースへの応用と展望:着るだけで生体情報の連続計測を可能とする機能素材“hitoe”」 竹田 恵司氏(東レ(株)瀬田工場テキスタイル・機能資材開発センター加工技術開発室室長)
2014年5月9日	アルコール・バイオマス研究会&“未来へのバイオ技術”勉強会「第2世代のバイオエタノールの現状と課題～日欧の先進事例の報告～」	環境・ものづくり	「PROESATM: breakthrough technology for production of advanced biofuel from cellulosic biomass」 Mr. Pierluigi Picciotti (Business Development Director Asia Pacific, Beta Renewables S.p.A.,Italy) 「セルロース系バイオエタノールー貫製造システムの開発」 三橋 秀一氏(バイオエタノール革新技術研究組合 技術開発本部 技術部 製造技術グループマネージャー)
2014年5月15日	“未来へのバイオ技術”勉強会「DNAチップによる食品成分の機能性解析」	食料・機能性食品	「DNAチップ「ジェノパール®」の特徴と応用事例」 生田 健次郎氏(三菱レイヨン(株) 横浜研究所 バイオデバイス研究グループ 副主任研究員) 「DNAチップを用いた機能性食品因子感知システムの解析とその展開」 立花 宏文氏(九州大学大学院 農学研究院 主幹教授; 食品機能デザイン研究センター長)
2014年5月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「イチゴ研究最先端」	植物バイオ	「世界初! 食用イチゴの全ゲノム解読とブランド化」 磯部 祥子氏((公財)かずさDNA 研究所 植物ゲノム研究部 主任研究員) 「大果系品種スカイベリーの開発」 大橋 隆氏(栃木県農業試験場いちご研究所 開発研究室 特別研究員) 「密閉型植物工場を活用したイヌインターフェロン含有イチゴ製剤(インターベリーα)の開発」 松村 健氏((独)産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門植物分子工学研究グループ グループリーダー)
2014年6月6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「サルコペニア(高齢者の骨格筋減弱)対策」	食料・機能性食品	「サルコペニアとアミノ酸」 小林 久峰氏(味の素(株)健康ケア開発企画部 兼 イノベーション研究所) 「サルコペニア肥満チェックの重要性と予防・改善法」 田辺 解氏(筑波大学 体育系 久野研究室 研究員)

2014年6月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「美味しさとは何か」	食料・機能的食品	「かつおだしはなぜ美味しいのか～味と機能の探求」 近藤 高史氏(味の素(株)イノベーション研究所 フロンティア研究所 食品感覚受容研究グループ主席研究員) 「メタボロミクスの食品二次機能解析への応用」 福崎 英一郎氏(大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻 教授、新資源生物変換研究会 幹事) 「のどで感じるビールのおいしさを科学的に計測する「のど越しセンサー」」 小島 英敏氏(サッポロビール(株)価値創造フロンティア研究所)
2014年7月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「メタボローム解析で全身を診る～うつ病診断と健康寿命伸長」	ヘルスケア	「メタボローム解析によるうつ病血液バイオマーカーの開発とその実用化」 大橋 由明氏(ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株) バイオマーカー・分子診断事業部長) 「ポリアミンの作用による寿命伸長効果とメタボローム解析」 松本 光晴氏(協同乳業(株)研究所 主任研究員)
2014年7月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「数理モデルを産業活性化と健康長寿社会実現に直結させる(1)再生医療・創薬支援」	基礎・基盤	「統計モデルで見えてくる細胞分化メカニズムや環境化学物質の影響」 油谷 幸代氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センターネットワーク情報チーム 研究チーム長) 「遺伝子発現の時系列解析によるネットワーク解析」 富永 大介氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センターネットワーク情報チーム 主任研究員) 「分子動力学研究を活用した創薬支援」 亀田 倫史氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センターネットワーク情報チーム 主任研究員)
2014年7月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「未知未踏の光・生体イメージング～PET関連技術の原理、機器、活用事例」	医療、医薬	「PET関連技術とそれを活用したがん・認知症早期発見の取組みの紹介」 岡田 裕之氏(浜松ホトニクス(株)開発本部PET事業推進部 部長代理 兼 (一財)浜松光医学財団 浜松PET診断センター 事務次長) 「PET活用事例～薬効評価と生体内分布動態の評価を中心に」 塚田 秀夫氏(浜松ホトニクス(株)中央研究所PET応用PETセンター センター長)
2014年8月18日	“未来へのバイオ技術”勉強会「藻類が拓くグリーンバイオ成長戦略のラストステージ」	環境・ものづくり	「藻類を利用したバイオリファイナリーへの挑戦」 近藤 昭彦氏(神戸大学大学院工学研究科 応用化学専攻 バイオ生産研究室 教授) 「微細藻細胞工場の創製のための代謝工学基盤技術開発」 清水 浩氏(大阪大学大学院情報科学研究科 代謝情報工学講座 教授) 「微細藻類の大量培養と利用事例と今後の展望」 増田 篤稔氏((一社)ヤンマー資源循環支援機構 主席研究員)
2014年8月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「日本で草を糖化して 地域から次世代発酵産業を興すには！」	環境・ものづくり	「はじめに(農業環境展望と国産バイオプロセス開発に向けて)」 長島 實氏(農研機構 食品総合研究所 技術統括) 「地域農業との連携による繊維質原料の安定供給システムの構築」 薬師堂 謙一氏(農研機構 バイオマス研究統括コーディネータ) 「草本系原料の変換プロセスの高度化と次世代発酵産業の創出」 徳安 健氏(農研機構 食品総合研究所 糖質素材ユニット長) 「糖液特性に対応した次世代発酵技術の開発」 榎原 祥清氏(農研機構 食品総合研究所 機能分子設計ユニット 主任研究員) 総合討論

2014年9月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「超分子&ポリマー材料と医療デバイス」	医療、医薬	「生体親和性ポリマー材料の創出と医療デバイスへの実装」 石原 一彦氏(東京大学大学院工学系研究科 材料工学専攻 教授) 「反応性超分子ヒドロゲルの開発と医療応用」 浜地 格氏(京都大学大学院 工学研究科 合成・生物化学専攻 教授)
2014年9月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「脳科学と光トポグラフィの応用展開」	基礎・基盤	「オープニング」 長谷川 清氏((株)日立ハイテクノロジーズ 新事業創生本部 ブレインサイエンスプロジェクト) 「応用脳科学実践の試み:光トポグラフィによる診断法開発とサイコメトリクスによる心の可視化」 檀 一平太氏(中央大学理工学部人間総合理工学科 教授) 「光トポグラフィの原理と脳科学応用事例」 牧 敦氏((株)日立製作所 中央研究所 主管研究員)
2014年9月29日	未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱6:独創的グリーンケミカルが拓く未来素材」	環境・ものづくり	「多様な芳香族化合物生産の実用化を目指して:インフルエンザ治療薬からグリーンフェノール樹脂まで」 乾 将行氏((公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) バイオ研究グループ グループリーダー代行 主席研究員) 「グリーンフェノールのフェノール樹脂用途への展開およびグリーン材料への期待」 郷 義幸氏(住友ベークライト(株)コーポレートR&Dセンター 部長研究員) 「自然に学ぶフォトニクスポリマー:透明樹脂から有機レーザーまで」 小西 玄一氏(東京工業大学理工学研究科有機・高分子物質専攻 准教授)
2014年10月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会「宇宙創薬」	医療、医薬	「宇宙創薬プロジェクトの概要と今後の展開」 落合 俊昌氏(宇宙創薬協議会 事務局/三菱重工(株)宇宙利用推進室設計課 課長) 「各種疾患に関する新規ターゲットの探索と遺伝子発現データベース」 吉岡 充弘氏(宇宙創薬協議会 代表研究者/北海道大学大学院医学研究科 教授)
2014年10月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「植物バイオディスクカバリー」	植物バイオ	「植物の機能を最大限に活用する」 村中 俊哉氏(大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻 教授) 「実用化された植物大量増殖技術」 大西 昇氏(キリン(株)基盤技術研究所 副所長)
2014年10月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食品のリスク管理と安全強化～ヒスタミンを制御する」	食料・機能的食品	「オープニング」 梶山 直樹氏(キッコーマン(株)研究開発本部) 「ヒスタミン制御による安全・安心な水産加工品の開発と競争力強化」 里見 正隆氏((独)水産総合研究センター中央水産研究所 水産物応用開発研究センター) 「ヒスタミン迅速測定キットの開発と展望」 佐藤 常雄氏(キッコーマン(株)研究開発本部)

2014年11月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ医薬品生産分野における研究開発とオミクス活用の展望」	医療、医薬	<p>「はじめに」 穴澤 秀治(JBA)、新城雅子氏、下広 英樹氏(ジーンデータ(株)) 「バイオ医薬品生産における現状と課題ーゲノム情報は役立つか?ー」 大政 健史氏(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授) 「Mammalian PowerExpress System®を用いたバイオ医薬品製造のための発現システムの構築」 荒川 琢氏(東洋紡(株)敦賀バイオ研究所) 「CHO細胞の突然変異育種とオミクス解析」 堀内 貴之氏((株)ネオ・モルガン研究所 研究統括) 「抗体医薬品の生産プロセス開発における課題と展望」 田熊 晋也氏(中外製薬(株) 製薬研究部) 「Towards Integrated Continuous Bioprocessing for the Production of Therapeutic Proteins」 Dr. Konstantin Konstantinov(Late Stage Process Development, Genzyme, A Sanofi Company) 「Integrated Analysis in Cell Line Development for Bio-therapeutics Production: Global Trends in Genomics Era」 新城 雅子氏(ジーンデータ(株)サイエンティフィック コンサルタント)、Dr. Thomas Hartsch(Genedata AG) 「総合討論」 モデレーター:清水 昌氏(JBA産学交流部会 部会長) パネラー: 久保庭 均氏(中外製薬(株)製薬本部長)</p>
2014年11月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「寄生雑草防除技術は食糧・エネルギー問題を解決する」	植物バイオ	<p>「食糧の安定供給を目指した根寄生雑草克服技術の開発」 岡澤 敦司氏(大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授) 「ゲノム解析から読み解く寄生雑草ストライガの寄生の仕組み」 吉田 聡子氏((独)理化学研究所 植物科学研究センター植物免疫研究グループ 上級研究員) 「ゲノミックセレクションによるソルガム的高速分子育種」 堤 伸浩氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 教授)</p>
2014年11月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ペプチド研究の新潮流」	医療、医薬	<p>「はじめに」 田村 弘志氏(LPSコンサルティング事務所 代表) 「機能性ペプチド(特に生体防御ペプチド)の構造と多様性」 長岡 功氏(順天堂大学 医学部 生化学・生体防御学教室 教授) 「昆虫の生体防御機構と抗微生物タンパク質の利用の試み」 石橋 純氏((独)農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究センター 昆虫機能研究開発ユニット 主任研究員) 「特殊ペプチド創薬プラットフォームの開発と今後の展望」 菅 裕明氏(東京大学大学院 理学系研究科 教授)</p>
2014年12月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「数理モデルを産業活性化と健康長寿社会実現に直結させる(2)物質・エネルギー生産」	基礎・基盤	<p>「物質生産・環境問題とネットワーク解析ーバイオディーゼル産生経路の推定ー」 油谷 幸代氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センター ネットワーク情報チーム 研究チーム長) 「パスウェイ推定による微生物改変のための多変量解析」 富永 大介氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センターネットワーク情報チーム 主任研究員) 「分子動力学研究を活用した溶解剤・分離用カラム溶出剤の開発」 亀田 倫史氏((独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センターネットワーク情報チーム 主任研究員)</p>
2014年12月15日	“未来へのバイオ技術”勉強会「未来医療とイノベーション」	医療、医薬	<p>「外科学の新展開ー心筋再生治療ー」 澤 芳樹氏(大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 心臓血管外科学)</p>

2014年12月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱7:グリーンバイオが導く環境技術革命への道しるべーJST ALCA(先端的低炭素化技術開発)バイオ課題から」	植物バイオ	「不毛の土地を二酸化炭素固定農場に」 西澤 直子氏(石川県立大学 生物資源工学研究所 教授) 「気孔の開口を大きくして植物バイオマスを増加」 木下 俊則氏(名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 教授) 「転写因子による木質バイオマスエンジニアリング」 光田 展隆氏((独)産業総合研究所 生物プロセス研究部門 主任研究員)
2015年1月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「医療グローバルゼーション」	医療、医薬	「メディカル&ヘルスツーリズムのビッグバンをめざして」 高橋 伸佳氏((株)ジェイティービーグループ本社 ジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンター センター長) 「中東における医療の未来～バーレーン王国との協同を中心に」 河田 聡史氏(日本バーレーン経済友好協会事務局長 SBIファーマ(株))
2015年1月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「骨と免疫系の新しい夜明け」	医療、医薬	「破骨細胞分化因子RANKLの発見、骨吸収と骨形成のカップリング、そしてその先へ」 保田 尚孝氏(オリエンタル酵母工業(株)) 「骨免疫学(Osteoimmunology)の開拓と治療への応用」 中島 友紀氏(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 分子情報伝達学分野長 准教授)
2015年1月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ゼロの魅力」	食料・機能的食品	「カフェインゼロのやさしい緑茶」 塩野 貴史氏(キリン(株)R&D本部 飲料技術研究所) 「おやすみ前の飲用を可能にしたノンカフェイン栄養ドリンク<1>」 魚住 明広氏(武田薬品工業(株)ヘルスケアカンパニー マーケティング部マーケティングGマネジャー) 「おやすみ前の飲用を可能にしたノンカフェイン栄養ドリンク<2>」 柳川 久美子氏(武田薬品工業(株)ヘルスケアカンパニー 健康科学研究所) 「糖質ゼロが広げる日本酒の魅力」 堤 浩子氏(月桂冠(株) 総合研究所)
2015年2月5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「プラズマで拓くライフイノベーション」	基礎・基盤	「プラズマ技術の新たな展開 ～生物・医療・農業への応用最前線～」 金子 俊郎氏(東北大学大学院工学研究科 電子工学専攻 教授) 「低侵襲性医療の実現に向けたプラズマの応用」 池原 譲氏((独)産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 病態病理・検出制御技術 特別研究チーム(池原特別研究チーム)特別研究チーム長・病理専門医研修指導医) 「がん治療に向けたプラズマ照射溶液の研究開発」 田中 宏昌氏(名古屋大学未来社会創造機構 特任講師)

2015年2月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオインターフェース」	基礎・基盤	「バクテリオナノファイバー蛋白質の機能を基盤とする界面微生物プロセスの構築」 堀 克敏氏(名古屋大学大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 教授) 「セルロソーム生産菌によるバイオインターフェースとバイオリファイナリーへの応用」 田丸 浩氏(三重大学大学院生物資源学研究科 教授) 「人工細胞モデル膜の構築とストレス評価」 高木 昌宏氏(北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科 教授)
2015年3月12日	“未来へのバイオ技術”勉強会「再生医療研究の鍵を握る周辺技術」	医療、医薬	「再生医療向け培養細胞の画像を用いた品質管理技術と培養技術標準化への可能性」 加藤 竜司氏(名古屋大学大学院 創薬科学研究科細胞分子情報学分野 准教授) 「革新的バイオ3Dプリンター-Regenovaと立体臓器再生プラットフォーム技術」 口石 幸治氏((株)サイフューズ 代表取締役社長) 「細胞の性能を最大限に引き出す細胞培養用製品」 坂田 修作氏(JX日鉱日石エネルギー(株) 機能化学品カンパニー 培地事業 ユニット長)
2015年4月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「神戸発、食のグローバルイノベーション～バイオプロダクション次世代農工連携拠点の成果より」	食料・機能性食品	「腸管モデルを利用した機能性食品素材の新規機能性評価システム構築に向けた取り組み」 大澤 朗氏(神戸大学大学院農学研究科 教授) 「特異な生理活性を有するイノシトール類の開発」 吉田 健一氏(神戸大学大学院農学研究科 教授) 「酵素合成グリコーゲンでめざす健康維持・増進」 芦田 均氏(神戸大学大学院農学研究科 教授)
2015年5月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「マイクロエンジニアリング」	基礎・基盤	「細胞溶液・DNA・バイオ試薬の微量分注システム」 加藤 好志氏((株)アプライド・マイクロシステム 代表取締役) 「シングルセルを解析するための様々な試み」 竹山 春子氏(早稲田大学 先進理工学研究科 生命医科学科専攻 教授) 「2次元フォトセンサを利用した新たなバイオ分析手法の確立」 田中 剛氏(東京農工大学大学院 工学研究院 教授)
2015年5月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食品の合理的な安全性証明」	食料・機能性食品	「全網羅ミルクペプチドアレイを用いた食物アレルギー病態モニタリング」 大河内 美奈氏(東京工業大学大学院 理工学研究科化学工学専攻 教授) 「夢の免疫測定素子Quenchbody(Q-body)についてー食品安全への応用を中心に」 上田 宏氏(東京工業大学 資源化学研究所 プロセスシステム工学部門 教授)
2015年6月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「医療を変革する細胞作製と画像クラスタリング～折り紙、ビーズ、ひも、カルタ」	基礎・基盤	「折紙工学の挑戦～医療器具と再生医療への応用」 繁富(栗林)香織氏(北海道大学大学院保健科学研究院 特任助教) 「細胞ファイバー」を基軸とした3次元生体組織の構築と移植医療」 尾上 弘晃氏(慶應義塾大学理工学部機械工学科 専任講師) 「能動学習型ソフトウェアCARTAを用いたライブイメージング～細胞活性評価、がん細胞周期判定」 松永 幸大氏(東京理科大学理工学部応用生物科学科 教授)

2015年7月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「希少難病治療～iPS創薬と内在物質補充療法」	医療、医薬	「難病「ミトコンドリア病」の克服に向けて～内在物質補充療法の進展」 大竹 明氏(埼玉医科大学小児科学教室 教授・運営責任者) 「疾患特異的iPS細胞を用いた難治性骨軟骨疾患の病態解明と創薬」 戸口田 淳也氏(京都大学再生医科学研究所・組織再生応用分野 教授)
2015年8月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオロボティクス」	基礎・基盤	「再生医療を変革するバイオマイクロマシンとメディカルロボティクス」 生田 幸士氏(東京大学大学院情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授/東京大学先端科学技術研究センター 教授) 「人間らしく動く人工筋肉～もっと自然になやかに」 鈴木 康一氏(東京工業大学大学院理工学研究科 機械宇宙システム専攻 教授) 「昆虫科学が拓く新しい工学: 昆虫のセンサと脳の再現による理解と工学応用」 神崎 亮平氏(東京大学先端科学技術研究センター 教授)
2015年9月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「蛋白質発現系の進歩と医療への応用」	医療、医薬	「Brevibacillus 分泌発現系の医療分野への応用」 花方 寛氏(ヒゲタ醤油(株) 研究開発部 バイオグループ グループリーダー) 「Brevibacillus タンパク質発現系による微生物由来コラゲナーゼの生産と再生医療への応用」 田中 啓友氏((株)ニッピ バイオマトリックス研究所 プロジェクトリーダー) 「ラクダ科動物由来シングルドメインVHH抗体の蛋白質科学と工学」 赤澤 陽子氏((独)産業技術総合研究所・健康工学研究部門) 「Pichia 酵母発現系を用いたハイスループット構造生物学」 水谷 公彦氏(京都大学大学院農学研究科 助教) 「Procube カイコ-バキュロウイルス発現系を利用した医療への応用-」 長屋 英和氏(シスメックス(株) R&I事業本部 事業企画部 課長)
2015年11月6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「脱毛症の病態と毛髪再生の試み」	ヘルスケア	「はじめに」 オーガナイザー: 日経BP特命編集委員 宮田 満氏 「脱毛症の病態と再生医療の必要性について」 大山 学氏(杏林大学 皮膚科学教室 教授) 「次世代再生医療としての毛髪再生医療の実現を目指して」 辻 孝氏(理化学研究所 多細胞システム形成研究センター チームリーダー) 「自家細胞を用いた薄毛・脱毛治療と細胞加工施設の活用」 岸本 治郎氏((株)資生堂 ライフサイエンス研究センター 再生医療開発室長)
2015年11月12日	“未来へのバイオ技術”勉強会「次々世代一分子リアルタイムシーケンサは世界の覇者となるか!?～国際標準化への動きと沖縄の応用事例」	基礎・基盤	「はじめに: バイオ分野における国際標準化の意義」 森 理人氏(経済産業省 商務情報政策局 生物化学産業課評価調査係長) 「PacBio RS II」の革新性と沖縄総研のこれまでのゲノム解析の成果」 照屋 邦子氏((一社)沖縄総合科学研究所 部長) 「次々世代一分子リアルタイムシーケンサの挑戦」 Ram Laxman 氏(Pacific Biosciences社 Asia Pasific代表) 「国際標準を目指した米国のゲノム標準現況 - Genome in a Bottle Consortium -」 Justin Zook 氏(NIST ゲノム標準担当官)

2015年11月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「見えない光を見る～放射線からテラヘルツ波まで～」	基礎・基盤	「オープニング」 浜松ホトニクス(株) 中央研究所 主幹 平松 光夫 氏 「高感度・携帯型ガンマ線撮像装置」 大須賀 慎二 氏(浜松ホトニクス(株) 中央研究所第1研究室室長) 「生体微弱発光による新しい生物計測～藻類の遅延発光による排水の環境リスク評価」 勝又 政和 氏(浜松ホトニクス(株) 中央研究所第8研究室 専任部員) 「テラヘルツテクノロジー」 廣本 宣久 氏(静岡大学工学部創造科学技術大学院 ナノビジョン工学専攻 教授/日本赤外線学会 会長) □
2015年12月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「Fc受容体(FcR)を通して考える抗体医薬品の進化と品質管理」	医療、医薬	「オープニング」 柿谷 均 氏(東ソー(株) ライフサイエンス研究所) 「バイオ技術としての抗体工学の現状と今後」 津本 浩平 氏(東京大学医科学研究所 疾患プロテオミクスラボラトリー/東京大学大学院工学研究科) 「抗体医薬品の品質・有効性・安全性とFc受容体」 石井 明子 氏(国立医薬品衛生研究所 生物薬品部) 「抗体医薬品の高品質化を指向したアフィニティ分離剤の開発」 田中 亨 氏(東ソー(株) ライフサイエンス研究所)
2015年12月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食品のおいしさや履歴を識る新しい技術」	食料・機能性食品	「要素還元的手法を補完するメタボロミクスの食品分析への応用」 藤村 由紀 氏(九州大学・先端融合医療レドックスナビ研究拠点 准教授) 「DART-MSが切り開く新たな食品分析技術～香りの瞬間を質量分析計で捉える～」 佐川 岳人 氏(エスピー食品(株) 開発生産グループ 中央研究所分析 センターチーフ) 「わかめ製品における原料産地判別への取り組み」 絵面 智宏 氏(理研ビタミン(株) 品質保証本部 食品分析センター)
2016年1月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「中分子医薬の最新状況と課題」	医療、医薬	「特殊環状ペプチドの創薬研究開発における立ち位置」 舩屋 圭一 氏(ペプチドリーム(株) 最高執行責任者) 「RNAアプタマー医薬品開発の世界動向」 宮川 伸 氏((株)リボミック 取締役 執行役員 探索研究部長) 「テーブルディスカッション」 石井 健久 氏(田辺三菱製薬(株) 創薬本部 探索研究所 連携推進担当部長)
2016年2月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ハイコンテンツアナリシス(HCA)技術の進化」	医療、医薬	「組織透明化技術」 八田 稔久 氏(金沢医科大学医学部解剖 I 教授) 「iCell心筋細胞を用いたマルチスフェロイドイメージング解析による新たな心毒性評価法の開発」 長倉 廷 氏(エーザイ(株) バイオフィーマシューティカル・アセスメント機能ユニット グローバルCV評価部) 「新規並列型共培養器を用いたヒト iPS 細胞分化神経細胞の画像解析」 圖子田 康 氏(セルラー・ダイナミクス・インターナショナル・ジャパン(株)) 「HCAによるライブセルイメージングと3Dイメージングの可能性」 松原 孝宜 氏(横河電機(株) 計測事業本部 ライフサイエンスセンター)

2016年3月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱8」	環境・ものづくり	「最新の微生物改良を利用したバイオマスからの3-ヒドロキシプロピオン酸とn-ブタノール生産」 向山 正治 氏((株)日本触媒 基盤技術研究所) 「リグニンからバイオプロセスにより誘導されるプラットフォームケミカル 2ピロン 4,6-ジカルボン酸(PDC)の生産と利用技術開発」 中村 雅哉 氏((国研)森林総合研究所 きのこ・微生物研究領域微生物工学研究室 室長) 「水中機能ルイス酸触媒を用いた糖変換による必須化学資源の環境低負荷合成」 原 亨和 氏(東京工業大学 応用セラミックス研究所 セラミックス機能部門 教授) 「テーブルディスカッション」 オーガナイザー:東田 英毅 氏((株)ちとせ研究所 研究開発部/東京工業大学情報生命博士教育院 産業界若手メンター 特任准教授)
2016年3月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「TPP時代の食の安全・トレーサビリティの確保と世界戦略」	食料・機能性食品	「食の安全安心を実現する価値共創経営」 東京海洋大学大学院 先端科学技術研究センター 小川美香子氏 「食品のグローバル戦略とリスクコミュニケーション」 近畿大学農学部水産学科経営学研究室 有路 昌彦氏
2016年3月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「コンピュータは、ゲームで人を超えられるか？」	基礎・基盤	「棋士の直観思考の脳メカニズム」 理化学研究所 認知機能表現研究チーム 田中 啓治 氏 「コンピュータ将棋・囲碁の現状、及びゲーム研究の未来」 電気通信大学 大学院情報理工学研究所 情報・通信工学専攻 伊藤 毅志 氏 「囲碁を使って健康づくり！認知症の予防と改善を目指して」 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 飯塚 あい 氏
2016年4月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「健康食の今昔」	食料・機能性食品	「落語に見る江戸の健康食」菅野 俊輔 氏(江戸文化研究者) 「科学的根拠に基づく栄養学の勧め(あなた自身の健康を守るために)」 佐々木 敏 氏(東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻 疫学保健学講座 社会予防疫学分野 教授)
2016年4月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「コスメティック・サイエンス～お肌に潤い、心に癒しを」	環境・ものづくり	「今、女性が求めるコスメとは。～“肌の悩み”と“なりたい肌”」 オーガナイザー:中野 恵子 氏(日経BP社 ビズライフ局編集委員・日経ヘルス編集委員) 「酸化ストレスの肌への影響に着目した化粧品開発」 平 昌宏 氏((株)コーセー研究所 開発研究室 薬事効能研究グループ) 「香りの抗疲労作用における嗅覚の関与」 齋藤 菜穂子 氏(花王(株) 感性科学研究所 グループリーダー) 「コラーゲン産生を促進するアンチエイジング化粧品の開発と展望」 湯浅(小島) 明子 氏(大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授)

2016年5月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「幹細胞の創薬利用と産学連携」	医療、医薬	「多能性幹細胞から膵β細胞への分化誘導」 糸 昭苑 氏(東京工業大学大学院 生命理工学研究科 教授) 「アミノ酸代謝制御による幹細胞の未分化性維持と分化促進」 白木 伸明 氏(東京工業大学大学院 生命理工学研究科 准教授) 「iPS細胞技術ビジネス:大学と事業会社のギャップを埋めるビジネスの重要性」 中島 秀典 氏((株)IPSポータル 取締役 リサーチ&サービス事業部長)
2016年6月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ヒト幹細胞からのオルガノイド作製と今後の展望」	医療、医薬	「ヒト多能性幹細胞から腎臓オルガノイドの作成と疾患モデル系構築」 森實 隆司 氏(Associate Biologist, Renal Division, Brigham and Women's Hospital Affiliate Faculty, Harvard Stem Cell Institute Instructor, Harvard Medical School) 「ヒト多能性幹細胞からの機能的視床下部・脳下垂体構築」 須賀 英隆 氏(名古屋大学 医学部付属病院 糖尿病・内分泌内科 病院助教) 「ヒト多能性幹細胞からの機能的な肝臓オルガノイドの創出」 谷口 英樹 氏(横浜市立大学大学院医学研究科 臓器再生医学 教授)
2016年6月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「美味しさの尺度と可視化」	食料・機能的食品	「おいしさの構造と数式化の試み」 伏木 亨 氏(龍谷大学農学部 食品栄養学科 教授) 「「美味しい」を測る画像計測」 加藤 邦人 氏(岐阜大学工学部 電気電子・情報工学科 情報コース 准教授)
2016年7月4日	“未来へのバイオ技術”勉強会「驚異の動物イノベーション」	基礎・基盤	「ミズが医薬品生産工場になる?～新規宿主開発への挑戦～」 赤澤 真一 氏(長岡工業高等専門学校 物質工学科 准教授) 「がん化耐性・老化耐性げっ歯類「ハダカデバネズミ」」 三浦 恭子 氏(北海道大学遺伝子病制御研究所動物機能医科学研究室 講師) 「線虫の嗅覚を用いた尿1滴でのがん診断」 広津 崇亮 氏(九州大学大学院 理学研究院 生物科学部門 助教)
2016年7月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱9～容器包装と物流のエコイノベーション」	環境・ものづくり	「PET分解菌の発見と分解に関わる酵素の解析～リサイクル効率化への展望」 小田 耕平 氏(京都工芸繊維大学 名誉教授) 「自動車部品用樹脂原料に不可欠なフェノールおよび各種化成品のバイオプロセスによる生産～RITEバイオプロセスを用いた社会実装～」 平賀 和三 氏(グリーンフェノール開発(株) 技術部 取締役副部長、(公財)地球環境産業技術研究機構 バイオ研究グループ 副主席研究員) 「アブラムシをヒントに開発した粘着剤「リキッドマーブル」で物流革命を起こす！」 藤井 秀司 氏(大阪工業大学工学部応用化学科 准教授)
2016年7月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「植物が鍵を握る産業連関～農業、医薬、食品、化粧品」	植物バイオ	「植物と動物の交信を応用した農業の革新～植物寄生性センチュウの防除と農作物の大幅な増産」 澤 進一郎 氏(熊本大学大学院 自然科学研究科 教授) 「“プラントハンター”が考える植物資源戦略～化粧品から抗HIV薬の開発まで」 渡邊 高志 氏(熊本大学大学院薬学教育部薬用植物分野 教授/薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター センター長) 「透明作物を短時間で作製する手法“TOMEI”の開発」 松永 幸大 氏(東京理科大学 理工学部 応用生物科学科 教授)

2016年8月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「海洋メタゲノミクスの産業応用と国際戦略」	基礎・基盤	「紅海の海洋メタゲノム解析とその産業応用への挑戦:中東からの報告」 五條堀 孝氏(アブドラ国王科学技術大学 ディスティングシュド・プロフェッサー/早稲田大学 招聘研究教授/国立遺伝学研究所 特任教授/東京大学 特任教授) 「環境遺伝子資源の解析とマイクロドロップレットを用いた有用遺伝子スクリーニング」 竹山 春子氏(早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科 教授)
2016年9月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱10～やわらか&バリア&ストレッチャブル」	環境・ものづくり	「生体情報計測ウェア用フィルム状ストレッチ性導電素材「COCOMI(心美)」」 石丸 園子氏(東洋紡(株) 総合研究所 コーポレート研究所 快適性工学センター 部長) 「ハイヒールで踏んでも壊れないストレッチャブルなカーボンナノチューブトランジスタ」 関口 貴子氏((国研)産業技術総合研究所 ナノチューブ実用化研究センター CNT用途チーム 主任研究員) 「DLCコーティング技術によるガスバリア性PETボトルの開発と実用化」 加藤 克哉氏(キリン(株) R&D本部 パッケージング技術研究所)
2016年10月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会 産学連携オープンイノベーション企画「深海・深海微生物のポテンシャル～JAMSTEC深海サンプル提供事業のご紹介」	基礎・基盤	「そもそも深海とは」 出口 茂氏(海洋研究開発機構 海洋生命理工学研究開発センター センター長) 「深海微生物のкокとキレ」 高井 研氏(海洋研究開発機構 深海・地殻内生物圏研究分野 分野長) 「深海サンプル提供事業について<1>」 出口 茂氏(海洋研究開発機構 海洋生命理工学研究開発センター センター長) 「深海サンプル提供事業について<2>」 布浦 拓郎氏(海洋生命理工学研究開発センター センター長代理)
2016年11月1日	“未来へのバイオ技術”勉強会「感性の評価と商品開発～触覚・かわいい感・脳機能～」	基礎・基盤	「脳波のフラクタル解析に基づいた感性評価と製品開発」 中川 匡弘氏(長岡技術科学大学 技術科学イノベーション専攻 教授) 「商品開発における触感の評価とコントロール」 野々村 美宗氏(山形大学大学院理工学研究科 物質化学工学専攻 准教授) 「「かわいい感」の計測と応用事例」 大倉 典子氏(芝浦工業大学 工学部 教授)
2017年1月12日	“未来へのバイオ技術”勉強会「青藍(あい)の時代:色素が癒やす腸疾患」	環境・ものづくり	「藍染めの概要とインディゴ系色素の挙動」 牛田 智氏(武庫川女子大学 生活環境学部 生活環境学科 教授) 「青黛と潰瘍性大腸炎」 長沼 誠氏(應義塾大学医学部 内科学(消化器)専任講師・診療副部長)
2017年1月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会「動物実験代替法の現状と展望」	基礎・基盤	「はじめに」オーガナイザー 宮澤 正明氏(花王(株) 安全性科学研究所/日本動物実験代替法学会) 「動物実験代替法の現状と今後の展開」 小島 肇氏(国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 安全性予測評価部 安全性予測評価部第二室 室長/日本動物実験代替法学会 会長) 「皮膚感作性代替法の現状と今後」 西條 拓氏(花王(株) 安全性科学研究所) 「皮膚刺激性試験代替法の現状と今後」 加藤 雅一氏((株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング)

2017年2月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「スーパーフードは世界を変える?!」	食料・機能的食品	「スーパーフルーツ「アサイー」で日本の食卓を変える」 長澤 誠氏((株)フルッタフルッタ 代表取締役CEO) 「スーパーフードの王様スピルリナを健康食品ではなく食文化にする」 笠原 堅氏((株)ちとせ研究所 シニアバイオエンジニア) 「日本のスーパーフード玄米発酵飲料による肥満、糖尿病の改善」 満田 昌代氏(会津天宝醸造(株) 総合企画部)
2017年2月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「骨から診た日本人の起源と健康」	医療、医薬	「ゲノムから見た日本列島人ー多様性の起源と病気についてー」 太田 博樹氏(北里大学 医学部 解剖学 准教授) 「骨から診た日本人の健康ー古病理学から老年学までー」 鈴木 隆雄氏(桜美林大学 老年学総合研究所 所長)
2017年3月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会&バイオビジネスセミナー「スパコンとAIが実現するIT創薬」	デジタル&IoT	「AI向けスパコン/クラウドが加速するIT創薬」 秋山 泰氏(東京工業大学 情報理工学院 教授) 「IT創薬における機械学習利用の最新動向」 石田 貴士氏(東京工業大学 情報理工学院 准教授)
2017年3月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ICTと農業をつなぐ～AI(アグリインフォマティクス)の現状と展望」	デジタル&IoT	「気候変動が作物成長に与える影響の定量的予測分析とその適応策」 辰巳 賢一氏(東京農工大農学研究院 農業環境工学部門 准教授) 「AI(アグリインフォマティクス)の現状と展望」 神成 淳司氏(慶應義塾大学環境情報学部准教授 内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室長代理 / 副政府CI) 「機械学習及び人工知能による農作物の表現型予測」 石井 一夫氏(東京農工大 農学府・農学部 特任教授)
2017年4月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食と味覚とエピジェネティクス～父から子へ?! 脳への影響と生活習慣病」	基盤技術	「食育と味覚を考える～味覚刺激が引き起こす大脳皮質の変化」 三坂 巧氏(東京大学大学院農学生命科学研究科准教授) 「食品を介した父マウスから子へのエピジェネティックな影響～ポリフェノールを一例として」近藤 隆氏(理化学研究所 統合生命医科学研究センター) 「胎児期、乳幼児期のタンパク質栄養環境は、生活習慣病の発症に密接に関与する」加藤久典氏(東京大学総括プロジェクト機構 総括寄付講座「食と生命」特任教授)
2017年5月15日	“未来へのバイオ技術”勉強会「生物学実験における限界の破壊と新素材革命の加速」	IoT・AI	「生物学における様々な計測限界の突破ー分子バーコード、ロボティクス、AIー」 谷内江 望氏(東京大学 先端科学技術研究センター) 「人工タンパク質素材進化の加速」 菅原 潤一氏(Spiber(株) 取締役兼執行役)
2017年5月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱11～強く、やさしく、美しく」	環境	「伝統工芸の漆器が持つ美しい漆黒(漆ブラック)を実現したバイオプラスチック」 位地 正年氏(日本電気(株) IoTデバイス研究所 主席研究員) 「世界最高強度の透明樹脂」 金子 達雄氏(北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 環境・エネルギー領域 教授) 「高分子多糖類の特徴を活かした新しいバイオプラスチック」 岩田 忠久氏(東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教授)

2017年6月 2日	“未来へのバイオ技術”勉強会「デジタルとIoTが 広げる新たな食の可能性」	IoT・AI	「食品工場の更なる安心・安全に向けたIoTソリューション」 黒沢 潤 氏(横河ソリューションサービス(株) インダストリアルソリューションセンター2部 Gr長) 「食品用3Dゲルプリンタを用いた個別化メニューの提供 ～高齢者や嚥下障害の方に食べる楽しみのある未来を」 古川 英光 氏(山形大学大学院理工学研究科 教授) 「生鮮食品のフードバリューチェーンを強化するIoTソリューション」 橋本 司 氏((株)スカイディスク 最高経営責任者CEO)
2017年6月12日	“未来へのバイオ技術”勉強会「AIが切り拓く医 療、健康産業の将来展望」	IoT・AI	「大規模ゲノム解析の現状と、その活用に向けた統計・機械学習」 瀬々 潤 氏((国研)産業技術総合研究所 人工知能研究センター 機械学習研究チーム 研究チーム長) 「深層学習を活用した医療データ分析」 巢籠 悠輔 氏((株)情報医療(MICIN)CTO)
2017年6月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「デジタル&先端 メディアと人工知能が拓く新しい食の世界」	IoT・AI	「食の世界に先端メディアサイエンスは何をもたらすか」 宮下 芳明 氏(明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 教授・学科長) 「クロスモーダルデザインで広がる食と香りとバーチャル世界」 鳴海 拓志 氏(東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 講師) 「食分野に活用 人工知能「SENSY」の可能性」 渡辺 祐樹 氏(カラフル・ボード(株) 代表取締役CEO/人工知能科学者)
2017年7月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「AIが生み出すこ れからの産業・市場・社会」(仮題)	IoT・AI	「AIが生み出すこれからの産業・市場・社会」(仮題) 奥野 恭史 氏(京都大学大学院 医学研究科 教授)
2017年7月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「健康食品であな たの健康が買えますか？」	食品・機能 性食品	「健康食品の臨床試験の問題点」 大橋 靖雄 氏(東京大学名誉教授 中央大学理工学部人間総合理工学科 教授) 「食の安全について」 畝山 智香子 氏(国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 部長)
2017年9月 5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「微生物探索の 最新技術動向～先導探索技術開発とバイオ界面 活性剤スクリーニング」	微生物・発 酵	「微生物探索の重要性とプロジェクト検討」 本山 裕章((一財)バイオインダストリー協会 広報部、先端技術・開発部 部長) 「微生物探索における先導技術開発～微小反応場を利用したMassive Cultivation Platform (MCP)の開発」 野田 尚宏 氏((国研)産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 バイオアナリティカル研究グループ 研究グループ長) 「微生物のスクリーニングと産業利用への展開～バイオ界面活性剤の開発」 森田 友岳 氏((国研)産業技術総合研究所 機能化学研究部門 バイオケミカルグループ グループ長)
2017年9月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「宇宙とバイオ」	基盤技術	「宇宙で1年生き延びた放射線耐性細菌Deinococcus radiodurans ～たんぼぼ計画の最新成果から」 山岸 明彦 氏(東京薬科大学 生命科学部 教授) 「宇宙と地上における人の健康とプロバイオティクスの継続摂取」 長南 治 氏((株)ヤクルト本社 中央研究所 研究管理センター 所長) 「「きぼう」日本実験棟を利用した高品質タンパク質結晶生成実験の新しい展開」 木平 清人 氏((国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙技術部門 きぼう利用センター) 「宇宙医学・栄養学～無重力による筋萎縮のメカニズムと次世代サルコペニア予防食の創製」 二川 健 氏(徳島大学 医学部・医科栄養学科 教授)

2017年10月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ICT活用は水産業の救世主となるか？」	IoT・AI	「ICT活用による現場からイノベーション創出！」 山本 圭一 氏((株)NTTドコモ 法人ビジネス本部 第一法人営業部 第六営業 第一担当課長) 「宇宙データの活用で狙うICT×水産養殖」 藤原 謙 氏(ウミロン(株) 代表取締役)
2017年11月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「商品偽装を斬る！！」	基盤技術	「日本発の国際標準規格で、カシミア製品の偽装を防止する」 大箸 信一 氏(金沢工業大学 ゲノム生物学研究所 所長) 「行政支援のための産地判別技術～現状と課題～」 寺田 昌市 氏((独)農林水産消費安全技術センター 表示監視部 技術研究課 専門調査官) 「食品偽装や不純物調査に革新をもたらすiKnifeサンプリング機能搭載 REIMS研究システムの威力」 寺崎 真樹 氏(日本ウォーターズ(株) マーケットディベロップメント)
2017年11月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「長鎖非コードRNA研究の進歩と可能性」	基盤技術	「長鎖非コードRNA研究はunmet needsを満たせるのか？」 黒川 理樹 氏(埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 遺伝子構造機能部門 教授) 「ノンコーディングRNAとの相互作用を介したTLS/FUSタンパク質の機能発現機構に関する構造学的研究」 片平 正人 氏(京都大学エネルギー理工学研究所 教授) 「生体分子のダイナミクスと機能:分子動力学シミュレーションの非コードRNA研究ツールとしての可能性」 山下 雄史 氏(東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授)
2017年12月15日	“未来へのバイオ技術”勉強会 微細藻類でもう一度、地球の大気を変える？！	環境	「紅い緑藻 Dunaliella から始まる砂漠のバイオコンビナート・バイオマスシヨア構想 ～SDGsへの貢献と経済活動の両立～」 倉橋 みどり 氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 特任准教授) 「砂漠で微細藻類を”ほったらかし培養”なら経済性は成り立つ！？」 谷内 弘明 氏((株)ベンチャーサポート・システムズ 代表取締役) 「エネルギー密度の低い微細藻類、海洋深層水を産業に使う」 高橋 正征 氏(東京大学・高知大学 名誉教授)
2017年12月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「超絶生物イノベーション」	基盤技術	「現象数理学で読み解く生物行動学～楽しい粘菌生活」 中垣 俊之 氏(北海道大学電子科学研究所 電子科学研究所 所長) 「動物の極限環境耐性から生命の本質を探る～クマムシの探求」 國枝 武和 氏(東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻)
2018年1月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ココロの動きと神経系に着目した新商品開発」	基盤技術	「難吸収性ポリフェノールの神経系に対する作用の解明と機能性食品開発」 越阪部 奈緒美 氏(芝浦工業大学 システム理工学部 教授) 「ココロの動きを捉えて感性を価値に変える～主観的気分測定ツール「KOKOROスケール」を用いた心理評価とその応用」 片岡 洋祐 氏((株)Kokorotics 代表取締役社長、(国研)理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター チームリーダー) 「気分改善効果をもたらす酒粕成分の探索と応用展開」を用いた心理評価とその応用」 藤井 力 氏(酒類総合研究所 品質・評価研究部門 部門長)

2018年1月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱12 ～エコロジー&エコノミーとしなやかさ」	環境	「地球に優しいバイオグラウト～土壌微生物により固化する新技術」 川崎 了 氏(北海道大学大学院工学研究院 環境循環システム部門 地圏循環工学分野 資源生物工学研究室 教授) 「石灰石から新素材「LIMEX」で世界を変える」 黒木 重樹 氏((株)TBM 開発本部) 増田 稜 氏((株)TBM コーポレート・コミュニケーション本部) 「環動ポリマー構造の導入による竹のようにしなやかでタフなポリマー材料」 小林 定之 氏(東レ(株) 化成品研究所 研究主幹)
2018年2月 5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「スマート創薬、医用画像診断におけるサイバーフィジカルシステムの最前線」	IoT・AI	「ディープ・ラーニングによるAI支援画像診断最前線」 鈴木 賢治 氏(東京工業大学 科学技術創成研究院 World Research Hub Initiative (WRHI) 兼 未来産業技術研究所 兼 工学院情報通信系 教授(特任)) 「スマート創薬による、AIと生化学実験の相互補完の深化」 関嶋 政和 氏(東京工業大学 科学技術創成研究院 スマート創薬研究ユニット ユニットリーダー/准教授)
2018年2月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「アクティブセンシング ～ストレスフリー&脳活性化」	IoT・AI	「貼るだけ簡単、脳波をチェック～ご家庭内での脳のヘルスケアを目指して～」 関谷 毅 氏(大阪大学 産業科学研究所 教授) 「音楽による脳の活性化～人工知能の歌心」 沼尾 正行 氏(大阪大学 産業科学研究所 大阪大学情報科学研究科 情報数理学専攻 教授)
2018年4月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「先進遺伝子治療はどこまで行こうとしているか～エピゲノム疾患治療と脳神経再生医学」	医薬	「ゲノム編集により遺伝子のスイッチを操作する～エピゲノム疾患治療の展望」 畑田 出穂 氏(群馬大学 生体調節研究所 附属生体情報ゲノムリソースセンター・ゲノム科学リソース分野 教授) 「アデノ随伴ウイルスベクターを用いた中枢神経系への遺伝子導入と遺伝子治療 ～脳神経再生医学の展望」 平井 宏和 氏(群馬大学医学系研究科・脳神経再生医学分野 教授/未来先端研究機構・神経シグナル学研究プログラム プログラムディレクター/生体調節研究所附属ゲノムリソースセンター センター長)
2018年4月27日	“未来へのバイオ技術”勉強会「感動、デザイン、センシング。」	基盤技術	「“感動”をデザインするものづくりーものづくり心理学の可能性ー」 神宮 英夫 氏(金沢工業大学 副学長(研究支援担当)/情報フロンティア学部 心理情報学科 教授/感動デザイン工学研究所 所長) 「デザイン思考からデザイン心理学思考へ ～感性を科学し、未来を予測 デザイン心理学のアプローチ」 日比野 好恵 氏((株)BBStoneデザイン心理学研究所 代表取締役社長) 「触れるデザイン～触動作センサの応用展開」 川副 智行 氏((株)資生堂 インキュベーションセンター コスメロニクス開発グループ)
2018年5月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「育てる！バイオと水産業2～ウナギとマダイの明日」	食品・機能性食品	「ウナギの完全養殖は今どうなっているのか」 野村 和晴 氏((国研)水産研究・教育気候 増養殖研究所 ウナギ種苗量産研究センター 量産基盤グループ 主任研究員) 「ゲノム編集で限界まで筋肉量を増やしたマダイの育種」 家戸 敬太郎 氏(近畿大学水産研究所 教授)

2018年5月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「北東インドの生物資源、食品、バイオポリマー研究」～インド工科大学グワハティ校と岐阜大学の産官学共同の展開～	環境	<p>「生物資源の宝庫アッサム州とIIT-G(インド工科大学グワハティ校)の現状と将来展望」 柴田 大輔 氏((公財)かずさDNA研究所) 「Sustainable Polymer の産業利用」 Vimal Katiyar 氏 (IIT-G バイオポリマーCOE(Sustainable Polymer) センター長、教授) 「生物農薬と遺伝子組換え植物の産業利用」 Lingaraj Sahoo 氏 (IIT-G 生物工学科 植物バイオテクノロジー教授) 「国際協働教育(Joint Degree等)が目指すもの」 北岡 龍也 氏(元 文部科学省高等教育局大学振興課 課長補佐/現 岐阜県教育委員会事務局 教職員課長) 「インド工科大学グワハティ校と進めるJDプラットフォーム;インドの生物資源開発とグリーンエコノミー社会実装人材の育成拠点」 小山 博之 氏(岐阜大学 応用生物科学部 教授(国際連携専攻WG))</p>
2018年6月 5日	“未来へのバイオ技術”勉強会「接ぎ木で産業革命を興す！」	植物	<p>「日本発、接ぎ木をコア技術としたアグリビジネス」 山口 一彦 氏(ベルグアース(株) 代表取締役社長) 「なぜ接ぎ木が可能になるのか～接ぎ木接着にかかわる植物ホルモンの分子メカニズム」 朝比奈 雅志 氏(帝京大学 理工学部 バイオサイエンス学科 准教授) 「接ぎ木による新たな産業への可能性～政策提言の立場から～」 坂元 雄二 氏(日本バイオ産業人会議 事務局)</p>
2018年6月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「筋肉修復に向けた先進医療の可能性」	医薬	<p>「筋肉細胞におけるゲノム編集による遺伝子修復」 堀田 秋津 氏(京都大学 iPS細胞研究所(CiRA) 未来生命科学開拓部門 主任研究員 / 特定拠点講師) 「ゲノム編集技術「HITI」による生体内組織への遺伝子挿入」 鈴木 啓一郎 氏(大阪大学高等共創研究院 教授) 「機能性食品と運動トレーニングの併用が高齢者の神経筋機能に及ぼす影響」 渡邊 航平 氏(中京大学 国際教養学部 国際教養学科 准教授)</p>
2018年6月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「東京五輪への課題シリーズ:魅力的で安全・安心な食の提供に向けて」	食品・機能性食品	<p>「東京2020大会を契機とした魅力的な和食文化の発信、保護・継承」 西 経子 氏(農林水産省 食料産業局食文化・市場開拓課長) 「最新の食品安全の潮流～衛生管理手法HACCPを踏まえて」 今城 敏 氏(ロイドレジスタージャパン(株) 技術支援部門 食品事業部長 / 立命館大学 客員研究員) 「物流、加工場内の省人・自動化から衛生的リスク対策まで」 江龍 晃 氏((株)前川製作所 食品部門 技術化G) 高橋 朋子 氏((株)前川製作所 技術研究所)</p>
2018年7月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「疲労をイノベートする。」	ヘルスケア	<p>「日常的な疲労状態の簡易な可視化技術とその応用」 岩木 直 氏((国研)産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター 副研究センター長、フリッカーヘル「運動によるカラダの疲労感を和らげるBCAAを主成分とした機能性表示食品」 濱田 広一郎 氏(大塚製薬(株) 佐賀栄養製品研究所長) 「衣・纏・繫～食・栄養～住・空間・環境・音楽 産学連携によるエビデンスに基づいた抗疲労ソリューションの研究開発」 堀 洋 氏((国研)理化学研究所 健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム 連携促進コーディネーター「脳・腸・皮膚の相互作用を利用した精神的ストレスを緩和する機能性食品素材の開発」 高山 喜晴 氏((国研)農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門)</p>

2018年7月31日	“未来へのバイオ技術”勉強会「マイクロバイオーム」	医薬	「大腸がん発病に伴うヒト腸内細菌のマルチオミクス解析」 山田 拓司 氏(東京工業大学 生命理工学院 准教授) 「腸内細菌代謝産物と肥満」 木村 郁夫 氏(東京農工大学大学院 農学研究院 応用生命化学専攻 代謝機能制御学研究室 テニュアトラック特任准教授) 「マイクロバイオーム市場および免疫療法について～Impact of the Microbiome Market and Cancer Immunotherapy – Therapeutics, Biomarkers and Future Directions」 沖本 真也 氏((株)グローバルインフォメーション)
2018年8月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「京大発:非侵襲、低侵襲で新薬開発・診断・計測に貢献する3つのツール」	医薬	「京都大学の卓越した知の創造活動:KURAの役割と産学連携」 中平 博之 氏(京都大学 学術研究支援室 シニア リサーチ・アドミニストレーター) 「画期的な生体内ATP濃度の計測技術」 山本 正道 氏(京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 特任准教授) 「水分子の拡散を通じてがんの特徴を捉える～新たな拡散強調MRI腫瘍診断法の開発～」 飯間 麻美 氏(京都大学 白眉センター・大学院医学研究科放射線医学講座(画像診断学・核医学) 特定助教) 「iPS細胞由来心筋細胞を用いた新薬開発スクリーニングツール」 石田 賢太郎 氏((株)マイオリッジ)
2018年10月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「結晶が変える未来社会」	基盤技術	「氷結晶制御技術による美味しさと医療の革新」 河原 秀久 氏(関西大学 化学生命工学部 教授) 「チョコレート美味しくする結晶物理学と体に良い食用固体脂開発技術の展望」 上野 聡 氏(広島大学大学院 生物圏科学研究科食資源科学講座 教授) 「きぼう」日本実験棟を利用した高品質タンパク質結晶生成実験の最新成果」 木平 清人 氏((国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙技術部門 きぼう利用センター)
2018年10月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「東京五輪への課題シリーズ2:おもてなしを支える日本の食と酒」	食品・機能性食品	「awa酒で乾杯!!～老舗酒造が拓くグローバルビジネス～」 永井 則吉 氏(永井酒造(株) 代表取締役 6代目蔵元) 「日本食・発酵食品の革新的研究～酒粕ペプチドの新規機能性を中心に」 堤 浩子 氏(月桂冠(株) 主任研究員) 「日本の食と、ワインのマリアージュ」 吉田 聡 氏(キリン(株) ワイン技術研究所 主任研究員)
2018年11月 6日	“未来へのバイオ技術”勉強会「宇宙と健康医療研究～抗加齢を中心に」	医薬	「アルツハイマー病発症メカニズムを知る鍵、「アミロイド線維」を宇宙実験でつくる」 加藤 晃一 氏(大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生命創成探究センター長) 「宇宙環境が細胞レベルに及ぼす影響を線虫で解明する!～紫外線、ミトコンドリア障害ならびに放射線応答」 東谷 篤志 氏(東北大学大学院 生命科学研究所 教授) 「世界初、宇宙空間でμg から1g を可変できる実験環境“MARS”」 白川 正輝 氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙技術部門 きぼう利用センター技術領域主幹) 「マウスを用いた宇宙環境応答の網羅的評価～実験環境“MARS”を用いたマウス骨格筋への重力影響評価を中心に」 高橋 智 氏(筑波大学医学医療系 生命科学動物資源センター 教授)

2018年11月 7日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱13～生き物からの学びを柔軟ゲル材料に生かす」	ファインケミカル	「卵白を素材とする高強度ゲル材料」 野島 達也 氏(中国 東南大学 准教授) 「鋼鉄の5倍丈夫な繊維強化ハイドロゲル」 黒川 孝幸 氏(北海道大学GI-CoREソフトマター、北海道大学大学院 先端生命科学研究院 ソフト&ウェットマター研究室 教授) 「光で粘弾性を制御可能な高分子物質: ナマコに学ぶ網目の可逆的切断・再生」 本多 智 氏(東京大学大学院 総合文化研究科広域科学専攻 助教)
2018年11月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会「カフェと健康長寿～機能性、コホート研究から商品設計まで～」	食品・機能性食品	「紅茶の機能と商品開発」 鈴木 深保子 氏(キリン(株) R&D本部 飲料技術研究所) 「緑茶と健康長寿に関する疫学研究」 遠又 靖文 氏(東北大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学分野 講師) 「コーヒー成分と健康効果」 小沼 直子 氏(日本大学薬学部 健康・スポーツ科学研究室 助教) 「高力カオチョコレート摂取による腸内菌叢の変化と便秘改善作用」 古賀 仁一郎 氏(帝京大学理工学部バイオサイエンス学科 教授)
2018年12月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「微生物・覚醒」	微生物・発酵	「なぜ多くの微生物は培養困難なのか？休眠・覚醒現象から迫る」 青井 議輝 氏(広島大学 先端物質科学研究科 分子生命機能科学専攻 准教授) 「複合培養法による休眠遺伝子の効率的な覚醒をめざして」 尾仲 宏康 氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻、微生物潜在酵素(天野エンザイム)寄付講座 特任教授) 「糸状菌の未利用生合成遺伝子を活用するポストゲノム型天然物探索」 浅井禎吾氏(東京大学大学院総合文化研究 広域科学専攻 生命環境科学系 准教授)
2019年1月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「核酸医薬開発の動向と課題」	医薬	「核酸医薬への新しいアプローチ」 和田 猛 氏(東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科教授) 「核酸医薬品の研究開発」 清水 護 氏(Wave Life Sciences社) 「核酸医薬ベンチャーの成長戦略」 高梨 健 氏((株)新日本科学 代表取締役副社長) 「核酸医薬品製造の現状とNittoの取り組み」 岩本 正史 氏(日東電工(株))
2019年2月13日	“未来へのバイオ技術”勉強会 特別講演会	基盤技術	「Virginijus Siksnys教授特別講演会」 Virginijus Siksnys 教授 (Vilnius University, Lithuania)

2019年2月19日	“未来へのバイオ技術”勉強会「口腔ケア革命」	ヘルスケア	<p>「細胞間コミュニケーションと口腔細菌バイオフィルム」 阿座上 弘行 氏(山口大学 農学部 生物機能科学科 食品化学研究室) 「唾液メタボロミクスによる歯周組織と全身の健康測定法の開発」 久保庭 雅恵 氏(大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学分野 准教授) 「人工知能で唾液から口臭の有無を予測する」 中野 善夫 氏(日本大学歯学部歯学科 教授) 「食べるだけで虫歯や歯周病を予防するタブレット菓子とヨーグルト」 二川 浩樹 氏(広島大学大学院 歯歯薬保健学研究科 口腔生物工学分野 教授)</p>
2019年3月1日	“未来へのバイオ技術”勉強会「抗体医薬最前線」	医薬	<p>1.創薬研究面から 「二重特異性抗体を用いた血友病A治療への新たな挑戦」 白岩 宙文 氏(中外製薬(株) バイオ医薬研究部 グループマネジャー) 2.製造コスト削減面から 「Continuous Manufacturing, Transitioning from Batch to Continuous Economics and Operational Implications」 Yuki Abe 氏 (Biopharma Services(英) Senior Consultant Engineer/Director of Sales & Marketing) 3.プロセス連続生産技術面から 「Analysis of economic drivers for integrated & continuous bioprocessing of mAbs, including risk assessment」 梶原 大介 氏(GEヘルスケア・ジャパン(株) エンタープライズソリューション部 部長)</p>
2019年3月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「転機に立つ日本のイネ育種」	植物	<p>「はじめに」 佐々 義子 氏(NPO法人くらしとバイオプラザ21 常務理事、神奈川工科大学 客員教授) 「新・緑の革命:グローバル化時代と地球温暖化に適した超多収・大粒・早晩生コシヒカリの次世代シーケンス解析に基づく開発」 富田 因則 氏(静岡大学グリーン科学技術研究所 教授) 「イネのゲノム編集はこれからどうなるのか～実用化と普及の鍵を考える」 小松 晃 氏((国研)農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 上級研究員) 「食べる免疫療法～『スギ花粉米』は今どうなっているのか(案)」 斎藤 三郎 氏(東京慈恵会医科大学 分子免疫学研究部 教授)</p>
2019年4月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「東京五輪への課題シリーズ3:アンチ・ドーピング」	基盤技術	<p>「遺伝子診断の基礎知識と遺伝子ドーピング検査法の開発への応用」 竹越 一博 氏(筑波大学 医学医療系臨床医学域 スポーツ医学 教授) 「大学におけるアンチ・ドーピング教育研究活動」 ～新たなドーピング手法に対する解決に向けた分子基盤の提示とポストオリンピックへの展開 榛葉 繁紀 氏(日本大学 薬学部 健康衛生学研究室 教授)</p>
2019年5月29日	“未来へのバイオ技術”勉強会「未来の食のアドベンチャー ～培養肉、昆虫食、熟成肉」	機能性食品/食品	<p>「オープニングトーク「令和に拓くか、新しい食」」 久保 康弘 氏 「汎用大規模細胞培養システム、“CulNet System”の開発と純肉(クリーンミート)の実用化」 川島 一公 氏(インテグリカルチャー(株) CTO) 「昆虫が世界を救う?! ～食用コオロギの機能性検証と生産システムの社会実装」 三戸 太郎 氏(徳島大学 生物資源産業学部 准教授) 「食の新たなブランディング～“発酵熟成肉”とエイジングシートの開発」 村上 周一郎 氏(明治大学 農学部 専任教授)</p>

2019年6月20日	“未来へのバイオ技術”勉強会「牛馬のゲノム科学・遺伝学研究」	農林・水産	「ウマのゲノム科学研究と公正競馬 ～より速く、より健康に、そして公正に」 戸崎 晃明 氏((公財)競走馬理化学研究所 遺伝子分析部) 「黒毛和牛のゲノミック評価技術～ゲノム解析が拓く 新しい家畜改良～」 渡邊 敏夫 氏((一社)家畜改良事業団 遺伝検査部 上席専門役)
2019年7月 3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「東京五輪への課題シリーズ4:SDGsと感染症サーベイランス」	医薬	「東京都の感染症対策 ～東京2020大会に向けて」 赤木 孝暢 氏(東京都 福祉保健局 健康安全部 感染症対策課課長代理(感染症医療担当)) 「POCTとしての核酸クロマト遺伝子検査 ～五輪の脅威・ジカ熱、デング熱などを対象として」 川瀬 三雄 氏(東北大学医工学研究科教授、(株)TBA(Tohoku Bio Array) 取締役) 「感染症克服のためのイノベーション ～全世界でのマリア撲滅をめざして」 横山 絵理子 氏(ネオファーマージャパン(株)医薬開発企画部 シニアマネージャー)
2019年7月 9日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ゆとりを創り、品質と知的生産性を劇的に向上する全体最適のマネジメントTOC 月曜日が楽しみな会社にしよ」	基盤技術	「ゆとりを創り、品質と知的生産性を劇的に向上する 全体最適マネジメントTOC」 岸良 裕司 氏(ゴールドラット・ジャパン CEO)
2019年7月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「機知機略のドラッグデザインin京都大学～独自AI・機械学習、独自標的探索から新規可視化技術まで～」	IoT・AI	「京都大学の卓越した知の創造活動:学術研究支援室の役割と産学連携」 中平 博之 氏(京都大学 学術研究支援室 シニアリサーチ・アドミニストレーター) 「主流となってきた「ビッグデータAI」の必要性を覆す新人工知能基盤の確立」 J. B. Brown 氏(京都大学大学院医学研究科 分子バイオサイエンス研究室 生命情報科学研究ユニット) 「新規Protacs技術の開発および前例のない新規抗菌薬の創製に向けた挑戦」 金 致秀 (KIM Minsoo) 氏(京都大学 白眉センター 特定准教授) 「生体内エネルギー可視化による食品機能探索や老化研究への応用」 山本 正道 氏(京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 特定准教授)
2019年7月30日	“未来へのバイオ技術”勉強会「深淵なる地球生命圏を紐解く～22世紀のエネルギー革命を目指して」	環境	「はじめに」 千葉 洋子 氏((国研)理化学研究所 環境資源科学研究センター) 「海底下に広がる地下微生物生態系の探究と人類未到のマントルへの道」 稲垣 史生 氏((国研)海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 マントル掘削プロモーション室 室長・上席研究員) 「驚異の発電菌に賭ける未来～“電気遺伝学”の将来展望」 高妻 篤史 氏(東京薬科大学 生命エネルギー工学研究室 助教) 「第3の生態系である“電気合成生態系”の可能性とエネルギー社会の変革」 中村 龍平 氏(東京工業大学 地球生命研究所 教授)
2019年8月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ゲノム編集技術による植物育種と食品開発のゆくえ」	機能性食品 /食品	「ゲノム編集食品の安全性と規制について」 中島 春紫 氏(明治大学農学部農芸化学科 教授、薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会 新開発食品調査部会 委員) 「Biotech Crops Continue to Help Meet Challenges of Increased Population and Climate Change ～遺伝子組換え作物が人口増加と気候変動に関する課題解決に向けて立ち向かい続けている～」 Rhodora R. Aldemita, PhD (Director, ISAAA SEAsia Center) 富田 房男 氏(Director, ISAAA Global Knowledge Center on Crop, Biotechnology International Service for the Acquisition of Agri-biotech Applications(国際アグリバイオ事業団))

2019年9月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱14:彩飾賢微の医療・ヘルスケア材料」	ファインケミカル	「氷微粒子を利用した再生医療のための足場材料の研究開発」 陳 国平 氏((国研)物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 生体組織再生材料グループ グループリーダー) 「アミノ酸・ペプチドの結合によるデンドリマーナノ粒子の機能化」 児島 千恵 氏(大阪府立大学大学院 工学研究科 応用化学分野 准教授) 「褥瘡診断を目指したセルロース由来コレステリック液晶エラストマー膜」 古海 誓一 氏(東京理科大学理学部 第一部応用化学科 准教授)
2019年9月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会 イブニング懇話会「海外バイオとエコビジネス・勝利の方程式」	ヘルスケア	「インドでの「宝探し」～ベンガルールを中心に急発展するイノベーション・エコシステム」 瀧 幸乃 氏((独)日本貿易振興機構(JETRO) 東京本部イノベーション・知的財産部イノベーション促進課) 「海外ヘルステックでビジネスを成功させる秘訣 ～特許とVCの裏側」 岡本 智美 氏(Sophia Hill Venture Partners 代表)
2019年10月25日	“未来へのバイオ技術”勉強会「遺伝性腫瘍の遺伝子診断と遺伝カウンセリング」	医薬	「遺伝性腫瘍、特にHBOC(遺伝性乳がん・卵巣がん症候群)のゲノム医療に関する最近の動向」 新井 正美 氏(順天堂大学大学院医学研究科 難治性疾患診断・治療学 先任准教授) 「遺伝子診断と遺伝カウンセリング ～遺伝性褐色細胞腫・パラングリオーマ症候群を中心に」 竹越 一博 氏(筑波大学医学医療系 臨床医学域 スポーツ医学 教授) 「がんゲノム医療の現場と遺伝カウンセリング」 田辺 記子 氏(国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門 認定遺伝カウンセラー)
2019年10月31日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ここまで来た、化粧と美容とIoT」	ファインケミカル	「オープニング・トーク」 中野 恵子 氏(日経BPコンサルティング コンテンツ本部 本部長) 「ポーラの挑戦:肌トクホ開発と目元の構造改革」 平河 聡 氏((株)ポーラ・オルビスホールディングス マルチプルインテリジェンスリサーチセンター R&D戦略チーム チームリーダー) 「パーソナライズドコスメ(optune)の開発ストーリー」 川崎 道文 氏(資生堂ジャパン(株) 次世代事業開発部 デジタルフューチャーグループ) 「肌センシング技術とそのデータを生かしたメイクアップシートの開発について」 川口 さち子 氏(パナソニック(株) イノベーション戦略室 Mプロジェクト プロジェクトリーダー)
2019年11月 8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「先制医療と革新的検査技術～エクソソーム、血中マイクロRNA、尿中ポルフィリンに着目して～」	医薬	「はじめに」 小倉 俊一郎 氏(東京工業大学大学院生命理工学研究科 准教授、ポルフィリン-ALA学会事務局事務局長) 「高感度DNAチップによる血中マイクロRNAの網羅的測定と応用」 滝澤 聡子 氏(東レ(株) 新事業開発部門DNAチップグループGL) 「ALA-PDS:光線力学スクリーニングによるリスク評価とがん予防への応用」 村上 孝司 氏(プリベントサイエンス(株) 代表取締役) 「脂質二重膜に結合するペプチドを利用したエクソソーム精製法」 黒田 章夫 氏(広島大学大学院 統合生命科学研究科 生物工学ユニット教授、(有)シリコンバイオ取締役)

2019年11月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「AIはキーテクノロジーとなるか?『医薬品・医療業界の知財最前線と事例報告』」	IoT・AI	<p>「本講演の狙い」 太田 信之 氏(Oxygy Management Consulting アジア・パシフィック代表) 「事例」データ資産を、安全にデータ分析・AI構築・運用する」 今林 広樹 氏(EAGLYS(株) CEO) 講演「医薬品業界の知財最前線:欧米の現状」 Morag MacDonald 氏(Bird & Bird 知財部門共同代表) 「パネルディスカッション」 ・今林 広樹 氏(EAGLYS(株) CEO) ・Morag MacDonald 氏(Bird & Bird 知財部門共同代表) ・Edoardo Monopoli 氏(OXYGY CEO) モデレーター:太田 信之 氏(OXYGY)</p>
2019年12月 9日	“未来へのバイオ技術”勉強会「食品のリスクコミュニケーションにおけるメッセージはどのようにあるべきか」	機能性食品 / 食品	<p>「はじめに」 佐々 義子 氏(NPO法人くらしとバイオプラザ21 常務理事、神奈川工科大学客員教授) 「バイオテクノロジーに関する規制状況及び市場・消費者の受け入れ状況」 富田 房男 氏(国際アグリバイオ事業団、NBIC&HOBIA) 【国際アグリバイオ事業団 特別講演(言語:英語)】 「Using risk communication to help in acceptance of biotechnology products – approaches and enablers」 Dr. Paul Teng (Professor, Nanyang Technological University Singapore / Chair, International Service for Acquisition of Agribiotech Applications (ISAAA)) 「パネルディスカッション(司会:佐々 義子 氏)」 Dr. Paul Teng (Chair, ISAAA) 富田 房男 氏(HOBIA & ISAAA, NBIC) 小島 正美 氏(「食品安全情報ネットワーク」共同代表、元毎日新聞記者)</p>
2019年12月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「睡眠改革～眠れればいいの?いや、リズムでしょ!」	ヘルスケア	<p>「体内リズムに合わせて薬を投与する「時間治療」から睡眠を考える」 大戸 茂弘 氏(九州大学大学院薬学研究院 薬剤学 教授) 「アスパラガス由来成分(アスパラプロリン)による睡眠リズムサポート」 井上 正一郎 氏(大塚製薬(株) ニュートラシューティカルズ事業部 大津栄養製品研究所 研究員) 「眠りをデザインできる世界へ」 小林 孝徳 氏((株)ニューロスペース 代表)</p>

2019年12月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「NITE-NBRCの輝く金塊(菌塊)を掘り起こす！」	微生物・発酵	<p>「はじめに」 増田 仁氏 (NBRC 所長) 「ヒトマイクロバイオームの有効活用に向けた「微生物カクテル」の提供と医薬品・食品開発への貢献」 川崎 浩子氏 (NBRC 産業連携推進課) 「NBRC微細藻類とサステナブルな化粧品素材の開発」 佐藤 剛毅氏 (パナック(株)) 「腸内細菌をはじめとする絶対嫌気性菌をハンティング」 内野 佳仁氏 (NBRC 産業連携推進課) 「山廃生酏造り」開発を可能にした乳酸菌と世界戦略」 若井 芳則氏 (黄桜(株)) 「生物資源データプラットフォームと「埋蔵菌プロジェクト」の全貌」 市川 夏子氏 (NBRC 計画課バイオIT戦略室) 「NITE-NBRC乳酸菌を用いた特別醸造酒の試飲」</p>
2020年1月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「地震減災と微生物～津波減災、液状化対策、地震波軽減」	異分野・新領域	<p>「微生物の力で津波のエネルギーを軽減する」 濱田 洋平氏 ((国研)海洋研究開発機構 高知コア研究所 岩石物性研究グループ) 「微生物代謝を利用した既存建物直下地盤の液状化対策」 鈴木 康嗣氏 (鹿島建設(株)) 「微生物を用いた有機的地盤改良による地震波増幅低減効果」 小澤 宣行氏 ((株)竹中工務店 東京本店設計部)</p>
2020年1月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「もっと光を！！次世代の光が魅せる新しい未来」	異分野・新領域	<p>「オープニングトーク「医学と光学の共創」」 久保 康弘氏 (徳島大学 研究支援・産官学連携センター 研究推進部門 特任准教授) 「分光学を駆使した新たな医療診断 ～組織機能を可視化する～」 南川 丈夫氏 (徳島大学 ポストLEDフォトンクス研究所 准教授) 「AIと光を駆使したがん細胞診断」 常山 幸一氏 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 医学域 教授、徳島大学 ポストLEDフォトンクス研究所(併任)) 「紫外線と光反応分子フェルラ酸の及ぼす驚異の殺菌力 ～食品、医療分野の革新」 白井 昭博氏 (徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 生物資源産業学域 講師、徳島大学 ポストLEDフォトンクス研究所(併任))</p>

2020年1月24日	企業とのマッチングを目指す8大学医工連携シンポジウム	医薬	<p>政策セッション</p> <p>「日本医療研究開発機構の医療機器支援施策について」 後藤 卓史 氏((国研)日本医療研究開発機構 産学連携部医療機器研究課 主幹)</p> <p>「東京都医工連携HUB機構およびAMDAPによる医工連携スキームについて」 柏野 聡彦 氏(東京都医工連携HUB機構 プロジェクトマネージャー 先端医療機器アクセラレーションプロジェクト(AMDAP)事業統括責任者)</p> <p>「神奈川県における生命科学産業の振興に向けた木原財団の取組み～オープンイノベーションの活性化を目指して～」 増田 和成 氏((公財)木原記念横浜生命科学振興財団 事業企画部)</p> <p>シーズセッション:～ ディープラーニングと高機能センシングが医療を変える ～</p> <p>「WSI(Whole Slide Imaging)とDL(Deep Learning)による骨髄細胞分画計数システムの開発」 政氏 伸夫 氏(北海道大学大学院 保健科学研究院 病態解析学分野 検査血液学研究室 准教授)</p> <p>「医療の安全を確保するエンドキシセンサ」 井上(安田) 久美 氏(東北大学大学院 環境科学研究科 准教授)</p> <p>「コーティング性状・生体活性の向上を目指した改良EPD法による新規HAp/Colコーティング」 岩波(門脇) 佳緒里 氏(東京医科歯科大学 顎顔面矯正学分野 大学院生)</p> <p>「重症薬疹早期画像診断へのディープラーニングの応用」 藤本 篤 氏(新潟大学 歯学総合病院 皮膚科 講師)</p> <p>「バイオニックセンシングと患者シミュレータへの応用」 丸山 央峰 氏(名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 准教授)</p> <p>「神経変性疾患の発症に関わるガングリオシドの生理活性制御分子の設計および次世代界面制御装置の開発」 松原 輝彦 氏(慶應義塾大学 理工学部 准教授)</p> <p>「脳刺激型感覚補綴の電子デバイス開発と動物実験評価」 林田 祐樹 氏(大阪大学大学院 工学研究科電気電子情報工学専攻 准教授)</p> <p>「糖尿病網膜症における眼循環と循環改善剤の探索システム」 長岡 泰司 氏(日本大学 医学部眼科学教室 准教授)</p>
2020年2月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオの匠～未来へつなぐ技術伝承」	基盤技術	<p>「技術伝承こそが我が国発酵工学の喫緊の課題」 長森 英二 氏(大阪工業大学工学部 生命工学科生物プロセス工学研究室 准教授)</p> <p>「コンボリユーショナルデータを活用したバイオ生産マネジメント」 笠原 堅 氏((株)ちとせ研究所 バイオ生産マネジメント本部長)</p> <p>「脱炭素社会の実現を目指したグリーンバイオプロセスの開発」 乾 将行 氏((公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) バイオ研究グループ グループリーダー)</p> <p>「機能性植物成分を生産する植物細胞培養技術とその事業展開」 秀崎 友則 氏((株)植物ルネサンス 社長)</p> <p>「有機物を主原料とする“微生物活躍型”養液栽培技術と国内外での展開」 有富 グレディ 氏((株)ティエラボニカ 社長)</p>

2020年4月6日	動画配信【JBA会員限定】宮田 満氏 緊急特別講演「新型コロナウイルスとの対峙:今なすべきこと」	医薬	「新型コロナウイルスとの対峙:今なすべきこと」 講師 宮田 満氏((株)宮田総研 代表取締役 兼 日経BP社 医療メディア局アドバイザー)
2020年4月20日	動画配信【JBA会員限定】緊急特別講演II「新型コロナウイルスとの対峙:攻めの防疫と全自動迅速検査」	医薬	「全自動PCR装置「geneLEADシステム」の開発と新型コロナウイルスの検出への利用」 養王田 正文 氏(東京農工大学大学院 工学研究院 生命機能科学部門 教授) 「新型コロナウイルスはどこから来た?! 攻めの防疫のあり方」 講師 水谷 哲也 氏(東京農工大学 農学部付属国際家畜感染症防疫研究教育センター 教授)
2020年4月24日	動画配信【JBA会員限定】緊急特別講演III「新型コロナウイルスとの対峙:危機を飛躍の道に変える7つの質問」	基盤技術	「危機を飛躍の道に変える7つの質問」 岸良 裕司 氏(ゴールドラット・ジャパン CEO)
2020年5月25日	動画配信【JBA会員限定】緊急特別講演IV「新型コロナウイルスとの対峙:収束までの道、厳しい? バイオテクノロジーが世界を救う」	医薬	「新型コロナウイルスとの対峙:収束までの道、厳しい? バイオテクノロジーが世界を救う」 宮田 満 氏((株)宮田総研 代表取締役 兼 日経BP社 医療メディア局アドバイザー)
2020年6月3日	動画配信【JBA会員限定】ポストコロナ戦略シリーズ1「時間栄養学と時間運動学に基づく健康科学の実践」	機能性食品 /食品	「時間栄養学と時間運動学に基づく健康科学の実践」 柴田 重信 氏(早稲田大学 先進理工学部 教授)
2020年6月15日	動画配信【JBA会員限定】ポストコロナ戦略シリーズ2「ニューノーマル(新常态)を創るフレキシブルエレクトロニクス ~フレキシブルセンサシステム×次世代高速通信5G・6Gが拓く豊かな社会~」	IoT・AI	「ニューノーマル(新常态)を創るフレキシブルエレクトロニクス ~フレキシブルセンサシステム×次世代高速通信5G・6Gが拓く豊かな社会~」 関谷 毅氏(大阪大学 総長補佐・榮譽教授、大阪大学 産業科学研究所 教授)
2020年7月13日	動画配信【JBA会員限定】7/13~8/17 緊急特別講演V「新型コロナウイルスとの対峙:創薬支援AIシステム「Cascade Eye」を用いたCOVID-19候補治療薬探索プロジェクト」	医薬	「創薬支援AIシステム「Cascade Eye」を用いたCOVID-19候補治療薬探索プロジェクト」 山本 麻理 氏((株)FRONTEO 取締役 社長室長 兼 ライフサイエンスAI事業本部長)
2020年7月17日	動画配信【JBA会員限定】緊急特別講演VI「新型コロナウイルスとの対峙:パンデミック制圧に向けた新たな可能性、第3の戦略」	医薬	「パンデミック制圧に向けた新たな可能性、第3の戦略」 岡 剛史 氏(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科学分野 講師)
2020年7月31日	動画配信【JBA会員限定】緊急特別講演VII「新型コロナウイルスとの対峙:PCR法に代わる革新的核酸増幅法を用いた唾液からのCOVID-19の目視による迅速診断法の開発」	医薬	「PCR法に代わる革新的核酸増幅法を用いた唾液からのCOVID-19の目視による迅速診断法の開発」 桑原 正靖 氏(日本大学 文理学部 化学科 教授)

2020年8月4日	ポストコロナ戦略シリーズ3「微生物の「会話」から読み解く集団の制御とコロナに負けない健康生活」【リアルセミナー】&動画配信【JBA会員限定】	微生物・発酵	「微生物の「会話」から読み解く集団の制御とコロナに負けない健康生活」 野村 暢彦 氏((国研)科学技術振興機構(JST) ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト研究総括/筑波大学 生命環境系 教授)
2020年8月7日	動画配信【JBA会員限定】ポストコロナ戦略シリーズ4「その症状、本当に新型コロナ？実はマイコプラズマ肺炎かも？！～バイオ医薬による新治療で医療崩壊を救う！」	医薬	「その症状、本当に新型コロナ？実はマイコプラズマ肺炎かも？！～バイオ医薬による新治療で医療崩壊を救う！」 松田 和洋 氏(エムバイオテック(株) 代表取締役 マイコプラズマ感染症研究センター長 医学博士)
2020年8月24日	動画配信【JBA会員限定】ポストコロナ戦略シリーズ5「量子コンピュータの現在と未来」	異分野・新領域	「量子コンピュータの現在と未来」 曾我部 完 氏((株)グリッド 代表取締役)
2020年9月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「量子生命科学」【Zoom】	異分野・新領域	「量子生命科学は生命全般の根本原理を明らかにし革新的応用を目指す」 馬場 嘉信 氏((国研)量子科学技術研究開発機構 量子生命科学領域 領域長)
2020年9月18日	ポストコロナ戦略シリーズ6「ポストコロナ×食：パンデミック禍に加速する食の進化とその最前線」【Zoom】	機能性食品/食品	「ポストコロナ×食：パンデミック禍に加速する食の進化とその最前線」 田中 宏隆 氏((株)シグマックス ディレクター)
2020年10月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「トマトのイノベーション part2」【Zoom】	農林・水産	「オープニングトーク」 佐々 義子 氏(NPO法人くらしとバイオプラザ21 常務理事、神奈川工科大学 客員教授) 「ゲノム編集で理想のトマトをデザインする」 江面 浩 氏(筑波大学生命環境系 教授、つくば機能植物イノベーション研究センター センター長、サナテックシード(株) 取締役 最高技術責任者) 「ICTとデータを活かした植物のベストパフォーマンス」 斎藤 章 氏((株)デルフィージャパン ホーティカルチャースペシャリスト) 「トマト摂取の科学的エビデンスと機能性表示食品～朝トマトは健康への道しるべ」 吉田 和敬 氏(カゴメ(株) イノベーション本部 自然健康研究部 機能性表示グループ 主任) 「総合討論」
2020年11月6日	3大学医工連携オンラインセミナー～新型コロナウイルス・脳研究・マイクロデバイス～【Zoomウェビナー】	医薬	「マイクロシステムを用いた医療機器・ヘルスケア機器の開発と展望」 芳賀 洋一 氏(東北大学大学院 医工学研究科 医工学専攻 医療機器創生医工学講座 教授) 「COVID-19と妊娠」 相澤 志保子 氏(日本大学 医学部 医学科 微生物学 准教授) 「悪性神経膠腫表面抗原を標的とした術中療法の確立」 梶田 学 氏(新潟大学 脳研究所 脳神経外科分野 助教)

2020年11月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ssPalmが拓くRNA創剤基盤」【Zoom】	医薬	「ssPalmが拓くRNA創剤基盤」 秋田 英万 氏(千葉大学薬学部・大学院薬学研究院 薬物学研究室 教授)
2020年11月19日	ポストコロナ戦略シリーズ7「ストレス緩和と癒しのソリューション」【Zoom】	ヘルスケア	「はじめに」 中野 恵子 氏(日経BPコンサルティング コンテンツ本部長) 「吟醸香がヒトの心身にもたらすリラックス効果 ～日本酒の香りで癒しのひとときを～」 鈴木 佐知子 氏(月桂冠(株)総合研究所 副主任研究員) 「チョコレートの新たな可能性について」 樋口 裕明 氏((株)ロッテ 中央研究所 基礎研究部 素材応用研究課) 中村 準 氏((株)ロッテ マーケティング部ブランド担当ガーナブランド課) 「花の観賞は心身のストレスを緩和する、心理学的、脳科学的検証」 望月 寛子 氏(農研機構 花き生産流通研究領域 品質制御ユニット 上級研究員) 「質疑応答&クロストーク」 司会:中野 恵子 氏
2020年11月27日	「ライフサイエンス業界における知財訴訟の最新動向 –留意すべき論点と事業戦略への示唆」【Zoom】	ヘルスケア	「挨拶、セミナー主旨説明」 太田 信之 氏(OXYGY アジア・パシフィック代表) 「ヘルスケア・バイオ業界が留意すべき「損害」の論点」 池谷 誠 氏(Alpha Financial Experts マネージングダイレクター) 「欧州における最近の訴訟動向」 Morag Macdonald 氏(ノード&ノード法律事務所 国際知財部門共同代表)【英国よりZoomにて参加】 「パネルディスカッション」 太田 信之 氏、池谷 誠 氏、Morag Macdonald 氏
2020年12月16日	“未来へのバイオ技術”勉強会「記憶をあやつる～脳科学の最先端」【Zoom】	異分野・新領域	「エピソード記憶の脳内表現様式」 大川 宜昭 氏(獨協医科大学 先端医科学統合研究施設 准教授) 「光遺伝学による社会性記憶を司る神経ネットワークの解析」 奥山 輝大 氏(東京大学 定量生命科学研究所 准教授) 「視床による睡眠覚醒制御」 本城 咲季子 氏(筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 主任研究者) 「新奇な体験による記憶の強化」 竹内 倫徳 氏(デンマークAarhus大学・DANDRITE研究所) 「質疑応答&クロストーク」 司会:竹内 倫徳 氏
2020年12月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「データ駆動型医学研究」【Zoom】	IoT・AI	肝臓における細胞分子研究のいま 金子 周一 氏(金沢大学附属病院消化器内科教授、金沢大学医薬保健研究域医学系教授) 固相トランスフェクション技術を活用した遺伝子機能解析プラットフォーム 齋藤 優子 氏((株)サイトパスファインダー 研究部 主席研究員) ディープラーニングによるネットワーク埋め込み型創薬 田中 博 氏(東京医科歯科大学 名誉教授、次世代生命医学研究所 所長、東北大学 特任教授兼任)

2021年1月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会「南極、深海から宇宙まで～新奇・極限微生物をめぐる戦略」【Zoom】	微生物・発酵	オープニングトーク 南極に生息している菌類とその産業への利用に向けて 辻 雅晴 氏(旭川工業高等専門学校 物質化学工学科 准教授) 熱水環境から新奇細菌の発見とそのゲノム、そしてNITEの戦略 森 浩二 氏((独)製品評価技術基盤機構) 放射線抵抗性細菌のDNA修復機構の解明と応用展開 鳴海 一成 氏(東洋大学 生命科学部 放射線微生物学研究室)
2021年1月13日	緊急特別講演VIII「新型コロナウイルスとの対峙:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者に対する5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた特定臨床研究について」【Zoom】	医薬	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者に対する 5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた特定臨床研究について 北 潔 氏(長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科長 教授) Special Talk Session “COVID-19の革新的治療のための緊急提言” 北 潔 氏 × 宮田 満 氏 × 今村 恭子 氏
2021年1月14日	“未来へのバイオ技術”勉強会「糖化ストレスケアと疲労の低減」【Zoom】	ヘルスケア	「糖化ストレスをケアする～評価の指標と抑制素材の開発」 米井 嘉一 氏(同志社大学大学院 生命医科学研究科 アンチエイジングリサーチセンター 教授) 「5-アミノレブリン酸の疲労感低減化効果」 東川 史子 氏(広島大学大学院 医系科学研究科 未病・予防医学共同研究講座 特任准教授)
2021年1月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「未病マーカー」【Zoom】	ヘルスケア	「未病を取り巻く現況と我が国の課題～」 日本未病学会(旧 日本未病システム学会) 理事長 吉田 博 氏 (東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 教授 東京慈恵会医科大学附属柏病院 副院長・中央検査部診療部長) 「メタボリックシンドロームの未病マーカーとしてのレムナントリポタンパク質」 群馬大学大学院保健学研究科 助教(女子栄養大学栄養科学研究所 客員准教授) 時田 佳治 氏「光センシングによる簡便な未病検出システムの開発と先制医療への応用」 浜松ホトニクス株式会社 GSCC(Global Strategic Challenge Center) ビジネス・アクセラレータ プロジェクト推進グループ 主査 数村 公子 氏
2021年2月8日	バイオインダストリー奨励賞受賞者セミナー「がん診断の最前線」	医薬	「尿中microRNA解析による早期がん検知」 安井 隆雄 氏(名古屋大学大学院 工学研究科 准教授) 「拡散MRIによる新たながん画像診断法の開発」 飯間 麻美 氏(京都大学 医学部附属病院 先端医療研究開発機構/放射線診断科 助教) 「DNAコンピューティングによる“機器不要”診断薬の創製に向けて」 小宮 健 氏(東京工業大学 情報理工学院 助教)

2021年2月10日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ゼブラフィッシュ創薬」【Zoom】	医薬	<p>「次世代ゼブラフィッシュ創薬とプレジジョンメディスン(仮題)」 三重大学大学院 医学系研究科 教授 田中利男氏</p> <p>「脳疾患モデル動物としてのゼブラフィッシュと難治性神経疾患研究(仮題)」 富山大学大学院 医学薬学研究部 教授 久米 利明氏</p> <p>「認知障害の解明に向けたゼブラフィッシュ血管・血流のライブイメージング(仮題)」 千葉大学大学院 薬学研究院 教授 伊藤 素行氏</p> <p>総合討論</p>
2021年2月19日	4大学医工連携オンラインセミナー～光×超音波×近赤外蛍光による医工連携イメージングと健康長寿への道～	異分野・新領域	<p>「非線形ラマン散乱を用いた顕微内視鏡の開発」 橋本 守 氏(北海道大学情報科学研究院 生命人間情報科学部門 バイオエンジニアリング分野 教授)</p> <p>「タンパク質化学修飾を基軸とした疾患マーカーの開発」 柴田 貴広 氏(東海国立大学機構名古屋大学 大学院生命農学研究科 教授)</p> <p>「嚥下障害の対応と医工連携の可能性」 中川 量晴 氏(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科医歯学専攻 老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野 助教)</p> <p>「アルキンタグを用いた低分子量生理活性物質の新たな可視化法の開発と応用」 塗谷 睦生 氏(慶應義塾大学 医学部薬理学 准教授)</p>
2021年2月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「最新ネコねこパイオロジー」【Zoom】	農林・水産	<p>「ネコのみならずヒトをも救う腎機能改善タンパク質AIMの発見と製剤化」 東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター 分子病態医科学部門 教授 宮崎 徹氏</p> <p>「ネコの起源・病気とゲノム研究」 東京大学大学院新領域創成科学研究科 盲導犬歩行学分野 社会連携講座 特任教授 渡邊 学氏</p> <p>「ネコと癒しの科学～ネコを飼うと寿命が延びる?!」 東京農業大学農学部動物科学科 動物行動学研究室 准教授 内山秀彦氏</p> <p>総合討論</p>
2021年2月25日	2021年2月25日 “未来へのバイオ技術”勉強会「仮想工場とDX」【Zoom】	IoT・AI	<p>「最新デジタル技術によるバイオ生産の見える化を目指して」 井川 玄 氏(千代田化工建設(株) 地球環境プロジェクト事業本部)</p> <p>「鹿島建設グループのデジタル戦略 ～DXが創る次世代建設生産システムとスマートな世界」 真下 英邦 氏(鹿島建設(株) デジタル推進室長)</p>

2021年3月2日	2021年3月2日 奨励賞受賞者企画セミナー【Zoom】	異分野・新領域	<p>「はじめに」JBA事務局 「生体ナノ量子センサーの再生医学への応用 ～量子技術により再生医療の課題解決を目指す～」 湯川 博 氏(名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 特任准教授(常勤)、量子科学技術研究開発機構(QST) 量子生命科学領域 量子再生医工学研究グループ グループリーダー) 第3回バイオインダストリー奨励賞受賞 「「観る」から「測る」へ ～生体ナノ量子センサーが変える細胞イメージング～」 五十嵐 龍治 氏(QST 量子生命科学領域 次世代量子センサー グループリーダー) 「生体ナノ量子センサーによる細胞内温度イメージング」 西村 勇姿 氏(QST 量子生命科学領域 量子再生医工学研究グループ 博士研究員) 「ナノ量子センサーの生体計測技術の構築と脳疾患研究応用の可能性」 田桑 弘之 氏(QST 量子生命科学領域 研究員、QST 脳機能イメージング研究部 脳疾患トランスレーショナル研究チーム 研究員) 「室温超偏極技術により可能になる超高感度MRI/NMR」 根来 誠 氏(大阪大学 先導的学際研究機構 量子情報・量子生命研究センター 特任准教授(常勤)、QST 量子生命科学領域 量子超偏極MRIグループ グループリーダー) 「動的核偏極-核磁気共鳴法 ～分子代謝と生命現象の谷間をつなぐ新たな架け橋～」 高草木 洋一 氏(QST 量子生命科学領域 量子超偏極MRIグループ サブリーダー/主任研究員) 「量子確率論の脳科学への応用 ～脳と心の生成原理解明に向けて～」 山田 真希子 氏(QST 量子生命科学領域 量子認知脳科学グループ グループリーダー、QST 脳機能イメージング研究部 脳とこころの研究グループ グループリーダー) 「総合討論」 「おわりに:2021年度JBAバイオインダストリー奨励賞について」 JBA事務局</p>
2021年3月3日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱15～脂質と超小胞体のマジック」【Zoom】	ファインケミカル	<p>「海洋油糧微生物オーランチオキトリウム」のゲノム編集育種～油脂改質とバイオリファイナリー」 秋 庸裕氏(広島大学大学院 統合生命科学研究科 教授) 「バイオ素材の社会実装:酵母由来脂質のパーソナルケアへの展開」 北本 大氏(産総研、広島大学 客員教授) 「小腸・大腸送達技術による食品成分高機能化:ラクトフェリンとアルギニンを例に」 桑田 英文氏((株)NRLファーマ General Manager, Sci&Tech Div. 科学技術部長)</p>
2021年3月8日	“未来へのバイオ技術”勉強会「コロナ禍の今こそ取り組む地球再生SDGs」	環境	<p>「「バイオマス・シオア構想」のその後の展開」 倉橋 みどり 氏(東京大学大学院 農学生命科学研究科 特任准教授) 「海のエコシステムと食物連鎖を豊かにするアルギニン含有コンクリートの環境活性機能」 中西 敬 氏(徳島大学 環境防災研究センター 客員教授) 「未知のオニヒトデ共生菌の発見～海洋共生微生物の役割解明への期待とサンゴ礁生態系保全への可能性」 安田(渡辺) 仁奈 氏(宮崎大学 農学部海洋生物環境学科 准教授)</p>

2021年3月9日	ACT-X「環境とバイオテクノロジー」は地球環境の危機を救う！	環境	<p>「【トップレクチャー】環境とバイオテクノロジーの未来ーバイオ技術と生態系の特徴を理解し産業に活かすー」</p> <p>「遺伝子を釣り針に任意環境微生物を特異的に獲得する」 木村 善一郎 氏(呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 准教授)</p> <p>「酵素のKm 値再考察:最適値を決める因子の探索」 千葉 洋子 氏((国研)理化学研究所 環境資源科学研究センター 研究員)</p> <p>「生物の表面と内部を可視化する超解像液中AFM」 宮澤 佳甫 氏(金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 助教)</p> <p>「エコプロバイオティクスによる環境適応型サンゴの創出」 高木 俊幸 氏(東京大学 大気海洋研究所 助教)</p> <p>「次年度公募への誘い」 野村 暢彦 研究総括(筑波大学 生命環境系 教授/微生物サステイナビリティ研究センター 副センター長)</p>
2021年3月11日	“未来へのバイオ技術”勉強会「美肌の極意・化粧品の真実」【Zoom】	ファインケミカル	<p>「化粧品にまつわる都市伝説!？」 久光 一誠 氏((有)久光工房 代表取締役、化粧品開発コンサルタント)</p> <p>「Intermezzo(間奏曲)～お肌と心に潤いを」 シヨパン ノクターン嬰ハ短調(遺作)/ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2」 Pianist:久光 タ子 氏((有)久光工房 取締役)</p> <p>「これからの化粧品開発はどうなる? 成熟市場における開発者の本音は？」 松熊 祥子 氏(銀座化粧堂(株) 代表取締役、aPplaud ers合同会社 代表/元(株)ファンケル 執行役員 総合研究所副所長)</p>
2021年3月16日	ポストコロナ戦略シリーズ 8「非破壊・非侵襲技術の社会実装」	異分野・新領域	<p>「非破壊検査の多様性と製薬分野への応用～放射線による異物等管理」 ポニー工業(株)常務取締役 技術本部長 松田 淳氏</p> <p>「生細胞・生体組織をそのまま診る～非線形ラマン散乱を用いたラベルフリー・イメージング～」 九州大学 理学研究院 化学部門 教授 加納 英明氏</p> <p>「インテリジェントセンサ搭載の超高速3Dカメラによる食品製造現場の全数3次元計測検査」 ジック(株) ビジョンソリューションセンタ マネージャ 坪井 勇政氏</p>

2021年3月18日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ビッグデータとしての下水道情報活用による安全安心社会の創造～SDGsへの挑戦～」	環境	「国土交通省挨拶」 「下水道情報の紹介とその活用の手法(SDGsを考慮して)」 大村 達夫 氏(東北大学 未来科学技術共同研究センター シニアリサーチフェロー) 下水道情報の活用事例と可能性」 「ノロウイルス感染症の流行防止システムと新型コロナウイルスへの対応」 佐野 大輔 氏(東北大学大学院環境科学研究科 准教授) 「下水処理微生物群集情報の活用の可能性」 久保田 健吾 氏(東北大学大学院 工学研究科 准教授) 「社会での薬剤耐性菌まん延の実態を検知する下水調査」 渡部 徹 氏(山形大学 農学部食料生命環境学科 教授) 「下水水質ビッグデータの活用による地域社会の変遷と実情評価」 吉村 千洋 氏(東京工業大学 環境・社会理工学院土木工学専攻 准教授) 「下水道情報を活用した社会システムの実装」 大住 英俊 氏((株)日水コン) 「総合討論」
2021年4月16日	バイオインダストリー奨励賞受賞者企画 講演会「美味しさを科学する～ここまで判った味覚受容・伝達機構の解明～」	機能性食品 / 食品	「消化管における化学受容機構」 石丸 喜朗 氏(明治大学農学部 専任准教授) 「味覚受容体の機能と動物の食性の関わり」 戸田 安香 氏(明治大学農学部 特任講師) 「脳内で味の情報を伝達・調節する神経ネットワークの解明」 中島 健一朗 氏(自然科学研究機構生理学研究所 准教授)
2021年4月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「光と音の遺伝子応答とオプトジェネティクス」	異分野・新領域	「青色光」による遺伝子スイッチの制御」 山田 真弓 氏(京都大学大学院 生命科学研究所 脳機能発達再生制御学分野 特定助教) 「細胞が音を聞く? 音を使った生命工学の可能性」 桑田 昌宏 氏(京都大学大学院 生命科学研究所 分子情報解析学分野 助教) 「光駆動タンパク質ロドプシンのもたらす生物と光の新たな関係」 井上 圭一 氏(東京大学 物性研究所 機能物性研究グループ 准教授)
2021年4月23日	“未来へのバイオ技術”勉強会「命を支える臓器・腎臓は治せるのか?!」	医薬	「ATPを細胞レベルで時間的・空間的変動を可視化・モニタリングする～腎臓機能の可視化」 山本 正道 氏(国立循環器病研究センター研究所 研究推進支援部 特任部長) 「脂肪由来幹細胞を用いた治療抵抗性IgA腎症の治験」 丸山 彰一 氏(名古屋大学大学院 医学系研究科 病態内科学腎臓内科 教授) 「血液ろ過に重要な新規の腎臓病治療標的タンパク質『ダイナミン1』の発見」 山田 浩司 氏(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科(医)生化学分野 准教授)
2021年5月17日	“未来へのバイオ技術”勉強会「細胞ダイナミクス・イメージング」	基盤技術	「光コムを用いた高機能光学顕微鏡～スキャンレスで生きた細胞の動態観察に向けて～」 安井 武史 氏(徳島大学 ポストLEDフォトニクス研究所 教授) 「植物の発生・分化・応答の調和をもたらすクロマチンダイナミクスの四次元的解析と可視化」 松永 幸大 氏(東京大学大学院・新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻・統合生命科学分野 教授)

2021年5月20日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「次波を乗り切るための新型コロナ超入門」	医薬	「次波を乗り切るための 新型コロナ超入門」 水谷 哲也 氏(東京農工大学 農学部附属 国際家畜感染症防疫研究教育センター 教授) 「緊急対談」 宮田 満 氏((株)宮田総研 / (株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」
2021年5月28日	3大学医工連携オンラインセミナー ～メタマテリアル・革新的センサー・基礎代謝測定・医療用金属材料	医薬	「メタマテリアルを用いたSPRセンサの高感度化とDNA/RNA検出への適用」 金森 義明 氏(東北大学大学院工学研究科 ロボティクス専攻 教授) 「蛍光タンパク質センサーの革新を目指すマルチカラー化と分子認識能の多様化」 北口 哲也 氏(東京工業大学科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 准教授) 「消費カロリーに基づく新たな食事療法」 有馬 寛 氏(東海国立大学機構名古屋大学大学院 医学系研究科糖尿病・内分泌内科学教授) 「金属液体中の脱成分現象を応用した医療用金属材料の開発」 加藤 秀実 氏(東北大学大学院医工学研究科・金属材料研究所 教授)
2021年6月22日	“未来へのバイオ技術”勉強会「千年カルテ」	IoT・AI	「千年カルテ: 医療データ活用の先にある未来」 吉原 博幸 氏((一社)ライフデータインシアティブ 代表理事、京都大学・宮崎大学名誉教授) 杉山 洋 氏((株)NTTデータ 部門執行役員 製造ITイノベーション事業本部 副事業本部長 兼 第四製造事業部長)
2021年6月24日	“未来へのバイオ技術”勉強会「バイオ素材百花繚乱16～ミルク由来成分の機能と実装」	環境	「母乳がビフィズス菌を増やすメカニズムの理解 –ビフィズス菌のヒトミルクオリゴ糖代謝経路の解明–」 北岡 本光 氏(新潟大学 農学部 教授) 「プレバイオティクスとしてのガラクトオリゴ糖 ～担子菌酵母を活用した製造技術を中心に」 石川 英司 氏((株)ヤクルト本社 中央研究所 副主席研究員) 「乳由来スフィンゴミエリンを含む乳脂肪球皮膜成分(MFGM)の身体機能改善効果」 太田 宣康 氏(花王(株) 生物科学研究所 室長) 「総合討論」
2021年6月28日	“未来へのバイオ技術”勉強会「遠隔・自動化・制御」	基盤技術	「光誘導スイッチによる細胞の代謝の流れのコントロール」 戸谷 吉博 氏(大阪大学大学院 情報科学研究科 准教授) 「ロボティック・バイオロジーによる生命科学の加速」 高橋 恒一 氏((国研)理化学研究所 生命機能科学研究センター バイオコンピューティング研究チーム チームリーダー) 「デンソーウェアが目指す、産業用ロボットの新たな活用」 神谷 孝二 氏((株)デンソーウェア 執行役員 FA・ロボット事業部 事業部長)
2021年7月13日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「脳波AIでブレインテックの未来を創造する」	IoT・AI	「脳波AIでブレインテックの未来を創造する」 関谷 毅 氏(大阪大学 総長補佐・栄誉教授、大阪大学 産業科学研究所 教授) 「緊急対談」 宮田 満 氏((株)宮田総研 / (株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」

2021年8月19日	ライフサイエンスセミナー「おうちカフェと健康、リラックス」	ヘルスケア	「チョコレートの世界へようこそ」 吉田 栄子 氏((株)明治 関東支社 業務部 コミュニケーション課) 「品種開発の現場からレポート」 大槻 寛 氏((国研)農業・食品産業技術総合研究機構 本部広報部 広報戦略室 イベント統括チーム長) 「口腔機能を改善するキャンディーの舐め方」 森野 智子 氏(静岡県立大学 短期大学 歯科衛生学科講師) 「緑茶と機能性表示食品の可能性」 志田 光正氏((株)伊藤園 マーケティング本部 本部長)
2021年8月26日	“未来へのバイオ技術”勉強会SDGsと未来食シリーズ1「昆虫食、Plant-Based Foodは美味しい!!」	機能性食品 /食品	「次世代の「食文化」を創造するカイコの世界」 梶栗 隆弘 氏(エリー(株) 代表取締役) 「いま注目のプラントベースフード」 芦田 茂 氏(不二製油(株) たん白事業部門)
2021年8月31日	“未来へのバイオ技術”勉強会「ブロックチェーンで治験を効率化する！」	IoT・AI	「ブロックチェーンで治験を効率化する！」 上野 太郎 氏(サスメド(株) 代表取締役)
2021年9月1日	The 1st JBA-BPOG Seminar –Introduction & BPOG Road Map–	医薬	「Opening Remarks」 Hitoshi Kuboniwa (Study Group, Chairperson) 「OIntroduction of BioPhorum (Video)」 Presenter: Dan Spacie (BioPhorum CEO) 「OTechnology Roadmapping: Plug and Play (Video)」 Presenter: Clare Simpson (BioPhorum) 「OQ&A about BioPhorum (Live)」 Dan Spacie and Stefan Sandström (BioPhorum) 「OQ&A about Technol. Roadmapping (Live)」 Clare Simpson, Dan Spacie and Sandström 「OGeneral Discussion (Live)」
2021年9月8日	ポストコロナ戦略シリーズ9「ポストコロナのwell-beingとコミュニケーションデザイン～五感の可能性を無限に拡げる技術革新」	IoT・AI	「はじめに」 池田 亜希子 氏(サイテック・コミュニケーションズ サイエンスプロデューサー・ライター) 「バーチャルだからうまくいく ポストコロナのコミュニケーションとwell-being」 鳴海 拓志 氏(東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 准教授) 「コンピュータビジョン技術が実現する多様な質感・内部状態解析」 佐藤 いまり 氏(国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授、東京大学大学院情報理工学系研究科 コンピュータ科学専攻 教授) 「質疑応答&クロストーク」 司会:池田 亜希子 氏

2021年9月9日	3大学医工連携オンラインセミナー ～歯科・口腔領域における医工連携～	医薬	<p>「はじめに」 「RNAの安定化機構を応用した新しい腫瘍溶解ウイルスの開発」 東野 史裕 氏(北海道大学大学院 歯学研究院/医理工学院 准教授) 「バイオメティクスに基づいたヒト上皮組織欠損再建材の開発」 泉 健次 氏(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 教授) 「デジタルツールを利用した支台形成の未来」 駒田 亘 氏(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 講師) 「ウェアラブルデバイスを用いて「噛む」を測る」 堀 一浩 氏(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 准教授) 「おわりに「大学間連携の展望、JST各種事業紹介」」 小野 洋一 氏((国研)科学技術振興機構 産学連携展開部 マッチングプランナー)</p>
2021年9月14日	C1バイオエコノミー勉強会 ～新たな炭素循環像を基にしたC1炭素の循環的利用～		<p>「開会挨拶」 阪井 康能 氏(京都大学) 「バイオエコノミーがたどってきた道、世界のコンセンサス形成」 藤島 義之 氏(味の素(株)) 「メタン・メタノールの生物資源化とプロテイン生産」 阪井 康能 氏(京都大学) 「メタノールから生産する微生物製剤の葉面散布による作物増収」 由里本 博也 氏(京都大学) 「メタノール細菌の代謝改変とバイオプラスチック生産」 福居 俊昭 氏(東京工業大学) 「ディスカッション:次世代型バイオエコノミーの世界動向と将来を考える」 講演者全員 「閉会挨拶」 阪井 康能 氏(京都大学)</p>
2021年9月15日	”未来へのバイオ技術”勉強会SDGsと未来食シリーズ2「栄養疫学とPrecision Nutritionからみた未来の食品産業」	機能性食品/食品	<p>「食品産業の商品開発者に知ってほしい栄養疫学的重要性 ～食情報の使い手・作り手としての心構え」 児林 聡美 氏(HERS M&S代表) 「国内外における栄養学のトレンド ～Precision Nutritionを中心に～」 加藤 久典 氏(東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 健康栄養機能学社会連携講座 特任教授)</p>
2021年9月22日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「新型コロナウイルスを天然アミノ酸5-ALAでたたけるか?」	医薬	<p>「新型コロナウイルスを天然アミノ酸5-ALAでたたけるか?」 北 潔 氏(長崎大学大学院 熱帯医学グローバルヘルス研究科長 教授) 「緊急対談」 宮田 満 氏((株)宮田総研/(株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」</p>

2021年10月1日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「危険を冒して子を助ける親の脳」	異分野・新領域	「危険を冒して子を助ける親の脳ー子育てに必須の脳内分子神経回路とは?!」 黒田 公美氏((国研)理化学研究所 脳神経科学研究センター(理研CBS) 親和性社会行動研究チームチームリーダー) 「緊急対談」 宮田 満氏((株)宮田総研/(株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」
2021年10月7日	“未来へのバイオ技術”勉強会「酵素が拓くSDGsへの道」	環境	「酵素と糖が生み出す美味しさと健康」 虎谷 輝正氏((株)林原 食品素材部門 開発部 製品開発課) 「未知の糖質分解酵素探索とビフィズス菌の生存戦略の解明」 藤田 清貴氏(鹿児島大学 農学部 食料生命科学科 准教授) 「ノボザイムズのSDGsに対する取り組みと戦略(仮)」 佐野 弘和氏(ノボザイムズ ジャパン(株) 代表取締役社長)
2021年10月21日	“未来へのバイオ技術”勉強会「リキッドバイオプシーの展望」	医薬	「リキッドバイオプシーの展望～腫瘍マーカーから遺伝子ドーピング、そして運動生理学への適用への応用～」 竹越 一博氏(筑波大学医学医療系 臨床医学域 スポーツ医学 教授) 「デジタルバイオ分析技術の開発とリキッドバイオプシーへの展開」 渡邊 力也氏((国研)理化学研究所 開拓研究本部 渡邊分子生理学研究室 主任研究員)
2021年10月29日	「日本における海洋生分解性プラスチック開発の最先端」(2021年度新資源生物変換研究会シンポジウム/第73回日本生物工学会大会シンポジウム)		「はじめに」 乾 将行氏((公財)地球環境産業技術研究機構(RITE)) 「バイオエコミー社会実現に向けた生分解性バイオプラスチック開発の国内外の現状と課題」 土肥 義治氏(JASRI、東京工業大学、(国研)理化学研究所) 「非可食性バイオマスを原料とし海洋分解性と強靱性を両立したバイオポリマーの開発」 伊藤 耕三氏(東京大学大学院 新領域創成科学研究科) 「生分解開始スイッチ機能を有する海洋分解性プラスチックの研究開発」 粕谷 健一氏(群馬大学大学院 理工学府) 「光スイッチ型分解性プラスチックの開発ー海洋ゴミ問題解決を目指して」 金子 達雄氏(北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科) 「おわりに」 中村 純氏(味の素(株) バイオ・ファイン研究所)
2021年11月4日	先端技術情報セミナー「想定外の事態にしなやかに適応する力ー日本のバイオ医薬品産業のサプライチェーン強靱化を目指してー」	医薬	「はじめに」 久保庭 均氏(中外製薬(株) 顧問) 「日本の健康と経済を守るバイオ医薬品ー力を発揮するための5つの要因」 Stephane Perrey氏(Cytiva General Manager Japan, Australia, New Zealand) 「質疑応答」

2021年11月15日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「LIFEを救う!オルガノイド研究」	医薬	「LIFEを救う!オルガノイド研究」 武部 貴則 氏(東京医科歯科大学(TMDU) 統合研究機構 先端医歯工学創成研究部門 創生医学コンソーシアム 臓器発生・創生ユニット 教授、横浜市立大学 特別教授) 「緊急対談」 宮田 満 氏((株)宮田総研/(株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」
2021年12月7日	The 2nd JBA-BPOG Seminar –Bioassay & IT –	医薬	Opening Remarks Prof. Takeshi Omasa(Osaka Univ., Chairperson) Bioaaay(Bioassay Development Group)【Video】 Presenters: Elaine SE Stokes (Account anager/Facilitator,BioPhorum) Jeffrey J. Talbot (Senior Scienetist, Regeneron) Sammina Ahmed (Principal Group LeaderSenior Principal Scientist, Lonza Biologics plc) Gael Debauve (Head of Gene Therapy CMC Analytics, UCB Pharma) John R, White (Director, GlaxoSmithKline R&D) Q & A
2021年12月8日	緊急特別講演IX「新型コロナウイルスとの対峙:生活空間の安全性確保のための技術 ~新型コロナウイルスの空間(=エアロゾル)モニタリングの重要性~」	基盤技術	「はじめに」 藤井 智幸 氏(バイオエンジニアリング研究会 会長、東北大学大学院農学研究科 生物産業創成科学専攻 教授) 「新型コロナウイルスのエアロゾル感染阻止のために」 西村 秀一 氏(国立病院機構 仙台医療センター ウイルスセンター長) 「Aerosol Sense サンプラー ~空間エアロゾル中におけるCOVID-19ウイルスを高感度で検出し、感染拡大を防止する~」 加持 大 氏(サーモフィッシャーサイエンティフィックジャパン(株) ケミカルアナリシス事業本部 セールスマネージャー)
2021年12月13日	ポストコロナ戦略シリーズ10「自閉スペクトラム症:臨床、生物学と脳科学」	異分野・新領域	「自閉スペクトラム症児童の新たな生物学的診断指標へのアプローチ」 松崎 秀夫 氏(福井大学 子どものこころの発達研究センター 教授) 「自閉スペクトラム症に対するオキシトシン投与効果の検討 ~マルチモダリティ脳画像解析の応用」 山末 英典 氏(浜松医科大学 医学部 精神医学講座 教授) 「クロストーク」
2021年12月13日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「ムーンショット型研究開発制度が目指す破壊的イノベーションと循環型協生農業プラットフォーム」	環境	「ムーンショット型研究開発制度が目指す 破壊的イノベーションと循環型協生農業プラットフォーム」 竹山 春子 氏(早稲田大学大学院先進理工学研究科 生命医科学専攻 教授、内閣府ムーンショット型農林水産研究開発事業 「土壌微生物叢アトラス」緊急対談」 宮田 満 氏((株)宮田総研/(株)ヘルスケアイノベーション 代表取締役) 「質疑応答」
2022年1月31日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談:バイオのあの話題はこれからどうなる?!「ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」を食卓へ!」	農林・水産	「ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」を食卓へ!」 竹下 達夫 氏(サナテックシード(株) 代表取締役会長)

2022年2月14日	宮田 満のバイオ・アメイジング～緊急対談: バイオのあの話題はこれからどうなる?! 「世界初、生命進化の再構成！」	異分野・新領域	「世界初、生命進化の再構成！」 市橋 伯一 氏(東京大学大学院 総合文化研究科・先進科学研究機構・生物普遍性研究機構 教授)
2022年2月15日	The 3rd JBA-BPOG Seminar – Information Technology & ePI –	医薬	Information Technology (video) Presenters: Lauren Morgan, BioPhorum IT Lead, David Wallace, Facilitator, BioPhorum Graeme Carter, QC lab of the future lead, Pfizer Presentation title – Lab of the Future – Manifesto : digital technology-based capabilities for the quality control lab of the future Fill Finish (ePI) (video) Presenters: Introduction to Fill Finish – Dawood Dassu, BioPhorum Fill Finish Lead Stephen Hammond, Senior Manager Artwork and Labelling, Pfizer Presentation title – Electronic product information in the pharmaceutical industry: Implementation and solutions overview from a packaging perspective.
2022年2月24日	JBA緊急特別セミナー「デュアルユースとワクチン開発・生産体制強化戦略」	医薬	「はじめに」 藤井 智幸 氏(バイオエンジニアリング研究会 会長、東北大学大学院農学研究所 生物産業創成科学専攻 教授) 「 Introduction: ワクチンとバイオ医薬品の両用性(デュアルユース) 設備・生産体制整備への期待」 大政 健史 氏(バイオエンジニアリング研究会 副会長、大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻 教授) 「令和3年度補正予算「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品 製造拠点等整備事業」について」 長本 雅樹 氏(経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課) 「質疑応答」
2022年2月28日	「食」により「人と社会と地球」の健康を創造するためのバイオ技術研究会(仮称)設立準備勉強会 キックオフミーティング	機能性食品/食品	【Keynote Speech】「食とバイオで人と社会と地球の健康に貢献する」 阿部 啓子((一財)バイオインダストリー協会 会長) 「世界の食の課題を解決する日本のフードテック」 神山 侑也 氏(経済産業省 フードテック若手有志チーム) 「食品産業が置かれた状況と、昆虫食や培養肉等の代替タンパク質を中心としたフードテックの研究開発動向」 坂元 雄二 氏(日本バイオ産業人会議(JABEX) 事務局次長) 「新食産業が牽引するhealthy earthとそれを支える微生物機能」 小川 順 氏(京都大学大学院農学研究所 応用生命科学専攻 教授) 「総合討論」
2022年3月10日	未来へのバイオ技術勉強会「健康・長寿研究は今～ショウジョウバエ・酵母・線虫と機能性食品素材」	ヘルスケア	「健康寿命とミトコンドリア: ショウジョウバエモデルを用いたアプローチ」 安藤 香奈絵 氏(東京都立大学大学院 理学研究科 生命科学専攻 神経分子生物学教室 准教授) 「S-アデノシルメチオニン(SAM)代謝が関与する酵母と線虫の寿命延長メカニズム」 水沼 正樹 氏(広島大学大学院 統合生命科学研究所 生物工学プログラム 健康長寿学研究室 教授) 「オートファジーとサーチュイン遺伝子の両方を活性化するウエルエイジング素材ウロリチン®(ウロリチンA)」 卯川 裕一 氏((株)ダイセル ヘルスケアSBU 事業推進室 事業戦略グループ マネージャー)

2022年3月17日	緊急開催 AMED「革新的医療技術研究開発推進事業(産学官共同型)」説明会	医薬	「AMED「革新的医療技術研究開発推進事業(産学官共同型)」について」 石橋 一郎 氏(AMED 研究開発統括推進室 基金事業課 課長) 「質疑応答」
2022年3月30日	「食」により「人と社会と地球」の健康を創造するためのバイオ技術研究会(仮称)設立準備勉強会第2回	機能性食品 /食品	「食肉3.0時代、新たな食と産業を創出する」 竹内 昌治 氏(東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授) 「日本ブランドの代替肉をさらに美味しく世界発信へ」 白井 良 氏(ネクストミーツ(株) 取締役会長) 「日本における培養肉業界のルール形成戦略」 吉富 愛望アビガイル 氏(多摩大学ルール形成戦略研究所 細胞農業研究会事務局広報委員長)